夕刊
新京日日新聞
定價 一ヶ月 一部
新京日日新聞社 發行所
發行人 編輯人 印刷人

寶石 銀器 中谷時計店 新京 奉天

# 満洲興業銀行 設立準備着々と進捗

## 鮮銀、東拓との調和統制が問題

満洲國財政部で計畫中の満洲興業銀行設立準備は着々として進捗し、既に本年六月興業銀行法の起草を完了、目下資金並びに銀行主腦部の人銓問題等に就き調査準備を進めて居り、遲くも本年度中には實現すべく期待されて居る、新興業銀行は資本金一千萬圓、満洲國內殖產、勸業並びに庶民金融の中樞機關をなすものであるが同行の出現は鮮銀並びに東拓職能と對立することゝなるので、これが調和統制を圖るため、鮮銀、東拓その他有力在滿金融、勸業機關を加入、投資せしめ日滿合辦となし、これら特殊會社との連絡統制を圖る筈である

# 太平洋圓卓會議で帝國代表が

## 英國の自由貿易政策を非難す

【バンフ廿一日發國通】太平洋會議二十一日圓卓會議では世界市場に於ける日英兩國品の競爭並に日本品の進出に關し論議が闘はされ、日本代表は所謂英帝國自由貿易政策を非難し自治領に於ける帝國の門戸閉鎖は南米その他の市場に於ける日英兩國品の競爭を激化させるに過ぎない、自給自足を基調とする地域的ブロツク經濟政策は日本品のはけ口を塞ぐもので武力闘爭を不可避とする恐れがあると論じたが、英國側はオツタワ協定は原料に關する限り日本の不利益とならず又地域的經濟ブロツクを結成するものでないと反駁した

## 三清紡、三菱工業 株短期上場決定

【東京二十二日發國通】東株取引所員組合では日清紡と三菱工業株短期上場を決定證據金は共に拾圓

## 東京綿糸當限 昭和四年以來の新高値

【東京二十二日發國通】東京綿糸當限は午後三節二五二、二〇圓となり、昭和四年八月以來の新高値を示し、引けは二四四・八〇圓となつたが、右高値は綿糸廿番手印棉不買の影響で品不足を來した爲めである、之に關し日本綿織物工業組合聯合會は紡聯宛操短緩和要求を聲明した、之れ紡聯より綿工聯に對し廿番手の市價暴騰のため割安の商內と流入の事實あるが企業家が支那糸を使用するか否かを確め印棉不買に障害を來す故支那糸を購入せぬ樣希望書を出したに對する答辯乃至抗議の意味である

# 英印綿業者協同して我當業者に對抗

## シムラ會商に先立ち打合せ

【東京二十二日發國通】某所着電によれば英國綿業協會はボムベイの當業者に對しシムラ會商開催前に英印當業者の打合せを行ひたき旨希望したに對しボムベイ綿業協會では同意の上他の團體よりも參加すると返電したが右英印當業者の協同して我に對抗せんとの意向明かであり注目されてゐる

## 外相閣議で 帝國の方針報告

【東京廿二日發國通】シムラ會商代表に對する訓令案內容は本紙既報の如くであるが廿二日の閣議に於て內田外相は帝國の方針に關し左の如く報告諒解を求めた

日印通商條約廢棄に關し帝國政府は我國の民間當業者の被むる打撃の甚大にして且つ勢の赴くところ日英關係にも影響すること多大なるを慮り官民一致これが對策を樹立した

右對策に於ては日印通商條約の復活を主眼とし相互主義に基く最惠國條款の確保にあるが英帝國は昨年のオツタワ協定により大英帝國經濟ブロツクを確立した事情に鑑み、日印交渉の前途には相當難關に逢着することが豫想されるが兩者間に意見の一致を見ることなく交渉決裂の場合帝國政府は海外商權の確立か目標であるが故に我國の利益を無視して迄これを纏めんとする意志は毛頭ない、讓歩には限度があるが故に無條約關係となるも致方ないとの重大決意をもつて會商に臨む心意である

## 第十五回赤十字國際會議 明年日本で

【東京二十二日發國通】第十五回赤十字國際會議は昭和九年(一九三四年)日本で開催されることに決定、十月二十日から二十九日迄芝御成門の赤十字社に於て開かれる豫定で世界の代表三百餘名が參加する筈である

## 澤田代表 西下車中談

【東京廿二日發國通】シムラ會商に列席すべき澤田、寺尾政府代表、千田民間代表一行は二十二日午後七時三十分東京驛發西下し、二十四日白山丸で神戸を出發することゝなつた、澤田代表は車中左の如く語る

今度の會議は日印の利害關係複雜重要で影響する所日印兩國のみならず世界經濟界に至大なる關係を有してゐる、隨つて之を成功に導くのは非常に困難だが相互に誠意を以て話し合へば兩國の重要な關係を元通りにするのは容易だと信じてゐる

英印が共に日本から使節を求めて來て居るので、三國間の意思の疏通を圖り共存共榮の精神を以て臨めば會議は必ず成功するものと信ずる、然し前途を豫測しない國民も事態を正しく好く認識し譬へ會議が中途で暗礁に乘り上げた場合にも理解ある援助を望んで已まぬ

今回の如き會議は日本は初めての事で、私等は現在列國のブロツク經濟の風潮に對して會議を成功させ世界の通商自由の原則を確立する決意を以て會議に臨む心算である

二十四日午後三時神戸出帆の白山丸で出發する政府代表は昨日午後七時半東京驛發、京阪方面の民間代表も午前九時下阪した

## シムラ會議 官民代表 廿四日神戸發

【東京廿二日發國通】シムラ會議の官民代表は正午總理官邸に送別午餐會に招待された

## 日銀週報

【東京二十二日發國通】日銀週報

(單位千圓)

| | |
|---|---|
| 兌換券發行高 | 一、〇三七、八三八 |
| 正貨準備 | 四二五、〇六九 |
| 公債 | 二八〇、六三六 |
| 政府證券 | 三三、〇〇〇 |
| 證券 | 六四、九九九 |
| 手形 | 三三三 |

# 満洲國の馬政に就て(三)

満洲國軍政部顧問 騎兵大佐 濱田陽兒

満洲馬の素質はよく人の知る如く風雨寒暑に對する抵抗力飽くまで强く粗放なる管理飼養に堪へ劇烈なる勞役に服する力が秀れて强い即ち强健持久性に富むと云ふ實に貴重なる特長を持つて居ります思ふに永年に亘り原始的なる生產育成に委せられたる結果自ら訓練を重ね遂に此の特長を作り上げたと認めらるゝ譯でありまして満洲產馬の誇るに足る美點であります、併し乍ら一方に於きましては体軀矮小對照を失し個體の能力概して低く軍事上に於ては速力輓曳力不十分なるのみでなく、產業交通に於ても時勢の進歩に伴ふべき能率が十分缺點を備へて居ります、或一部の人々は満洲產馬の美點を賞揚する餘りその缺點を看過し個體の能力も大なる如く稱ふる向がありますが當つて居りませぬ即ち哈爾濱附近でトロツターの速歩を見て満洲產馬は速力大なりとし之に滿洲馬の强健持久性ありとなすが如き或は軍隊が行軍をなせば特別な給養補充法をとりつゝ長途の馬の負擔の少きものと誤認する等の事例が即ち之であります、事實大砲を輓かして人を乘せて行軍して見ても到底日本馬に追隨すべくもありませぬ、特に去る三月上旬熱河に於ける茂木騎兵團の疾風迅雷的の長驅の如きは到底なし得ざる點であります、又農業或は運搬交通方面に於きましても二頭も三頭も馬を並べてセツセと鞭や車を引くやうでは能率を發揮せるものとは考へられないのでありまして經濟的に更に有利なる動力を提供せなければならぬものであり又輓曳なる意見の漸く民間に擡頭せんとして居ります、只永年の習慣からも又農業の實体からも更に取扱の便宜から見ても過度に大型の馬を欲せないのも事實でありまして此點に於ては當局者に於て大いに考慮を加へなければ急激なる變化か或は需要を減殺するか又は一つの不便な感じを當業者に與ふるに至る虞がありませう

×

満洲產馬の改良は如上の美點を存續助長しつゝだんだん實情に即し其能力上の缺陷を排除して軍事產業或は交通上能率に富む馬を實現するを要則といたし滿洲國の馬政は斯かる改良計畫の遂行と共に馬事施設の革新整備を圖りて斯業の進歩發達と安定とを圖る所以の方策を顯現することを以て基調とすべきであります向それと同時に大いに留意を要する問題があります、即ち軍事產業兩つながら日滿兩國に共通する統制的考慮を加ふる事即ち之であります、今や日滿共同防衛の得喪なりて國防資源の完備といふことは兩者一にして二に非ず又產業に於ても共存共榮の途を考究して長短相補をはじめなければならないのでありまして、此點に就ては兩國將來の趨向まで考を及ぼしておかねばなりませぬ、就中又馬改良の如き事項を遠き將來に期すべきものは方針の一貫不動なる事を必要とし右顧左眄して遂に混亂を招來するが如きは愼まねばならぬところであります

×

満洲國は建國早々馬の改良馬政の整頓に就て考究を加へられたる計畫に執政令を以て馬政局官制並馬政委員會官制を制定公布せられました、蓋し馬政の關係するところ重きを考へ大体予定せられたる馬政計畫の第一の現れでありますす

# 珠玉を碎く

競祭新上映上演

吉井勇　(高根秀浩畫)

(九十六)

冬の湯の宿(十三)

そこには自分一人の寢床が敷かれてあるぎりで、露子の寢床は見られなかつた。

英一はそれを見るとまだ醉ひの殘つてゐる頭には、自分の身邊に何か變つたことが起つたことが感じられて、暫らくそこに立ち竦んでゐた。と、よく見ると露子の寢床が敷いてないばかりでなく、出る時まで取り散らかしてあつた露子の著物や化粧道具なぞも、かの女のカバンや信玄袋と一緒に見えないのだつた。

『おや、露子は歸つてしまつたんだな』

英一はさう思つて考へて見ると、あれから歸つてすぐに支度をして出懸ければ、充分終列車には間に合つてゐた。それでなくても自動車で沼津まで行つて、あすこから東海道線の列車に乘るとすれば、あれからかなり緩くりしてゐても間に合つてゐた。英一はさう思ふと何だかがつかりして、どかりと机の前に坐ると、ぼんやり座敷の中を見廻しながら考へ込んだ。が暫らくすると彼の胸の中には、

『ひよつとしたら、自分だけ座敷を變へたのぢやないか知ら……』

といふ疑ひが起つて來た。自分が後に殘つたと言つて、怒つて先に歸つてしまふなんてことは、何だか露子としてはあんまり輕率のやうにも思へた。つまりそれは自分を信じないといふことになると思ふと、彼は何うしても露子が歸つてしまつたといふことを信じたくなかつた。露子から信じられないといふことは今の彼に取つて、あらゆる女から信じられないよりも淋しかつた。で彼はこんなに夜更けに起すのは氣の毒だが、兎に角女中を呼んで、露子が果して歸つたのだか、あるひは自分一人座敷を變へたのだか訊いて見やうと思つて、ベルを押しに行かうと起つて立ち上りかけた。と、其の時不圖机の上の本の蔭に、一通の手紙らしいものが置いてあるのが目に留まつた。

『おや何だらう』

英一はさう思つて手を延ばして取上げて見ると、それは果して露子が書き殘して行つた手紙だつた。彼は急いで封を切つて讀み下した。

『あたしが歸つたら、あなたもすぐ歸つて來て下さるだらうと思つて、どの位お待ちしたか知れやしませんわ。それだのにあなたは何時まで經つても歸つて來て下さらないんですもの。あたしどんなに情なく心細かつたでせう。

ほんとにあたし今日位くやしい思ひをしたことはありませんわ。事もあらうにあんなことをいつてあたしに恥を掻かせやうとするなんて、ほんとに京子さんて人はずゐぶん卑怯な人だと思ひますわ。自分のしてゐる事は棚に上げて根も葉もないあたしの事をあんなにいふなんてあんまりですわ。ほんとにあたし口惜しくつて口惜しくつて、泣いても泣き切れないやうな思ひをしました。それだのにあなたは傍にゐて何んにもいつて下さらないし、その上あたしが歸つたのに、一人で殘つていらつしやるんですもの。あなたもあんまりだと思ひましたわ。

何時まで待つてもお歸りになりませんからあたしは一足先に歸ります。まだこゝから自動車で沼津に行けば、いくつも汽車があるさうですから、斷然歸ることに極めてしまひました。

どうぞ緩くり御逗留あそばせ。いゝお友達がいらつしやるんですから、これからはさう退屈もなさらないでせう』

英一は暫らくの間茫然とその手紙の上に目を落してゐた。

日日案內
三行 一回金五十錢
被雇度 一回金三十錢
五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
姓名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

女中 入用年齡十八歲位健康の方を求む給料面談 三井物產內 赤津 電三七六六番

電話讓 姓名在社

見習 看護婦募集 電話二九六一番 小倉小兒科醫院

讓家 吉野町二丁目日拔場所急讓左記へ紹介あれ 公學堂前 大通公司

店員 自六、七歲迄 廿歲
女中 (炊事)自卅歲迄五十歲 右は日本人に限面談午後七時より來店市內に保證人を要 祝町一丁目五(消防隊の隣) 滿洲金物會社出張所

產婆 梅ケ枝町四丁目 電話三三四一(呼出) 鈴鹿サク

金銀 高價買入 東二條通り廿五 橫濱屋貿店

共同貸事務所 電話、机、椅子、事務員ボーイ、食事の設備有り 至急御申込あれ 電話三八二八番

將棋 俱樂部開設教授 懇切初心者歡迎 自午前十一時至午後十二時每日 新京富士町三大吉興通 新京將棋クラブ 電三一五九 三段 宮本金三

紙函製造 大經路一五 長野商會 電話三四九八番

時計の御用は 金華堂へ 吉野町二丁目 電話二六四五

印刷 新京朝日通り 三友社 電話三四三八番

貸出勉强 保管確實 質 滿質品安賣 三笠町三ノ二七(東三條通筋) 第七博多屋

北鮮經由東京へ!! 大阪へ!!
一敦賀ヨリ東京へ國際列車一
滿洲丸 雄基・清津出帆 毎六・十六・二六日(月三回)
天草丸 雄基・清津出帆 毎一・十一・二一日(月三回)
北日本汽船株式會社
代理店 北鮮運輸

新荷着御案內
物 內地 干竿
雨竹 箒
長柄 デツキブラシ サ ガ
其他季節向き商品(在庫豊富)
食料品
セトモノ
世帶道具
大和通り
三浦洋行
電話 二五六七 三〇〇四番

滿洲銀行

工事・衞生工事・水道・房煖
加工灰洋・賣販造製材建・工事帶附・其他
工事請負
吉備洋行
電話二三八二番・工出二七六〇番

非一度お試し下さい
地方特約店募集
品質保証優良安價
高級調味料精粉
味の世界
全國食料雜貨店ニアリ
本舖大通公司
飲食店組合 下宿屋組合 御指定
諸官衙購買部御用品
新京製 富町工場 公東京 學校前 姫路

うなぎ蒲燒ト丼
すし竹食堂
日本橋通 電話二七二四番

仕奉下値的斷英金料スバ內市
新京驛 ◁——▷ 南關間 一均五錢
每三分發車
南關 二道街 三道街 四道街 專賣局 三馬路 四馬路 五馬路 六馬路 日本橋 南廣場 東二條 東一條 新京驛
一均五錢
期間 自九月一日 至九月卅日
南滿洲電氣株式會社新京支店

# 滿洲國の西原借款 擔保確保問題解決
## 債權債務兩者の利益を圖り 擔保物權を新設

滿洲國に於ける西原借款の擔保問題は銀行團と大藏當局間で協議を遂げ、滿洲國側の意向を徵して居たが、銀行團に於て滿洲國政府が擔保物權を新設、諸會社に現物出資することを認め、滿洲國側に於てはその配當の一部を舊借款償還に當てることに決定、擔保權確保問題を解決するとともに債權債務兩者の利益を圖ることとなつた

# 馮の計畫と傳へらる 熱河攻略計畫

【奉天廿二日發聯通】抗日同盟軍總司令馮玉祥が泰山に蟄居するその部下吉鴻昌、張立生、方振武、劉振東、鄧文、唐聚六等を招集し、今秋に於ける對策として熱河攻略を計畫し、左の如く決議したと傳へられてゐる

一、約九萬の正規兵を多倫より侵入せしめ劉桂堂其他の雜軍を懷柔させること

一、李春潤を便衣隊長とし部下は熱河の土匪と連絡し李自身は東邊道を攪亂すること

一、武器は山西の閻錫山、山東の韓復渠及び赤露より得ること

一、馮の軍事顧問たるソ聯將校の指揮する便衣隊を入滿せしめ攪亂行爲を爲すこと

而して右便衣隊の一部は既に奉天に潛入したと傳へられ菱刈大將赴任の折柄目下嚴重搜査中である

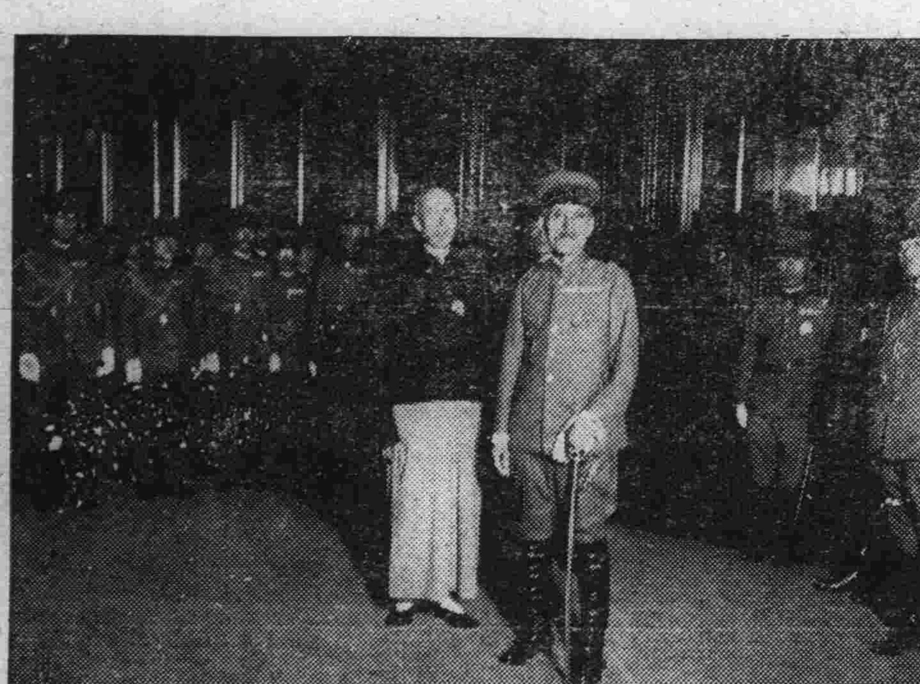
# 王以哲一派を中心に 舊東北軍の內訌

【奉天二十二日發國通】今回の東北軍の改編整理問題に就ては東北軍將領の間に各派間の暗鬪內訌を生じ反抗的態度さへ表明するもの續出する有樣で蔣介石はこれが緩和策として分散配置せんと計畫しつつあることが王以哲一派を中心として舊東北軍の內訌相當表面化しつつある

## 滿ソ交涉 二十三日開始

東京に於ける滿、ソ鐵道交涉第四回中間會商はソ聯側の希望により二十三日午前十一時より開始された

# 昨夜新京着の菱刈大將



（上は）鄭總理と初の挨拶を濟まして（下は）驛出迎への滿洲國要人

# 江西共產軍猖獗 十九路軍の敗報頻り

【東京二十二日發國通】確實なる筋よりの情報によれば最近江西の共產軍は福建西部の連城岩一帶の地方に侵入して勢ひ猖獗を極め、これが防禦に當つてゐる十九路軍の敗戰も頻りに傳へられ厦門には連日二三千人の避難民が殺到してゐる有樣で十九路軍當局は新聞その他で報道機關を嚴重に査閱して敗戰の報道は禁じてゐるが臆測流言は盛にとび同地方では再び一昨年の恐慌狀態を招來するのではないかと人心は相當動搖してゐる模樣である從つて前線の消息も正確に知ることも困難であるが共產軍の主力は彭德懷、羅炳輝兩部隊でこれを政治工作として中華ソヴィエート共和國政治部副主席の項英等が加はり主として連城、龍岩、華封の各重要都市の占領を企て之に主力を注いでゐることは確實である

# 遙かに東天を拜し 聖壽の萬歲を祈念
## 十時軍司令部に初登廳訓示 けふの菱刈司令官

新京における第一夜を明した全權は午前五時すぎ早くも起床、折から降りしきる雨足にしばし見入つてゐたがやがて軍裝勇ましく遙かに東天を拜し聖壽の萬歲を祈念、このごろから官邸に挨拶に伺候する關東軍幕僚及び各部隊大隊長以上の自動車相次ぎ定刻に至り、出でゝ一々これにこたへ次で小磯參謀長、西、坂本、廣瀨、畑、井上、宇佐美、平田各兵團長の軍情報告を聽取し終つて午後軍司令部に初登廳をなし在京各部隊に一場の訓示を與へ午後二時三十分から新京日本記者協會員と共同會見をなした

# 親任狀捧呈式 廿五日午前十時に

輝かしき菱刈二代目駐滿全權大使の國書捧呈式は二十五日午前十時より執政府に於て擧行される事に決定した、この日菱刈全權は小磯參謀長以下關東軍幕僚並に谷參事官以下大使館員等隨員を從へ公式に執政府を訪問、候見室で鄭總理、謝外交部總長侍立の下に執政に對し國書を捧呈する筈である

# 期待に違はず 率直なお方だ
## 菱刈大將を迎へ鄭總理語る

菱刈大將を驛頭に迎へた鄭國務總理は將軍の溫容に接し感慨深げに語る

將軍が關東軍司令官、全權大使、關東長官と決定されてから私は將軍に就て種々聞いて居り率直豪邁の方であると察してゐたが親しく目にかゝつて見れば期待に違はず率直なお方であつた自分も率直であるから今後は更に氣持よく一切の御相談が出來、圓滑に事を運んで行くことが出來るだらうと心强く思つてゐる

# 滿洲國で 北鐵在庫金檢査

【ハルビン廿二日發國通】北鐵管理局長ルーデーは滿洲國側の北鐵在庫金檢査要求に對して在庫金檢査の必要なる理由を明示せよとて頑強にその檢査を拒絕した此のルーデーの暴言に對して李紹庚督辦は極度に憤慨し左の如く語る

ルーデー管理局長の言動は亂暴も甚だしく滿洲國側の在庫金檢査を拒絕するとは以つての外の異法である滿洲國側としては會議を開いて徹底的にこれを糺彈する決心だ

又滿洲國交通部ハルビン駐在佐藤代表はルーデーの言動に對し極度に憤慨して語る

ルーデーが滿洲國側の在庫金檢査申出に對し異法にもこれを拒絕したと云ふことは實然其間に何等か不正がなければならぬと解されるに依つて滿洲國側としては飽迄もこれを追求徹底的に嚴密な檢査を行ふ決心だ

因に北鐵の局地紛糾に依つて問題は異常な緊張を示して居つたがソ聯側は遂に折れて檢査執行に同意を表したので昨日漸く本問題は解決し滿洲國側は帳簿、在庫金の檢査と同時に預金銀行の方面に亘つても徹底的に調査中である

# ソ聯の石油 愈々北支に進出
## 英、米石油一大打擊

【天津二十三日發國通】駐津ソヴエート總領事館は愈々九月一日より事務開始の筈であるが、目下商務官イモドロフ氏は常盤英租界西湖飯店に滯在商務會へ石油賣込み契約交涉中で塘沽上流の新河にタンク設立準備中であり愈々ソ聯石油の北支進出は英、米石油會社に甚大なる影響を與へるものとして成行注目さる

# 北鐵私的交涉 ソ側の申出で延期

【東京二十二日發國通】北鐵讓渡問題に關する私的交涉は二十二日午前十時から開催の豫定であつたが、ソ聯側では昨朝突然延期を申し込み來り今二十三日午前十一時より開催に決定、右延期は本國からの訓令未着のためと觀られてゐる

管理局長の權限問題が解決しなければ議事の進行は不可能なりと一貫して强硬な態度に出て居り、ソ聯側は右の問題は後廻しとしてポグラ驛の直通聯絡の原狀恢復を主張して讓らず、二十一日の會議は次回日取りも決定せず双方共に讓歩點に就いての肚の探り合ひで終つた、此の調子では妥協點の發見は相當困難なりと觀られ會議の前途は暗憺たるものがある

# 北鐵理事監事 第五次聯合會
## 滿ソ互に讓らず前途暗憺

【ハルビン廿二日發國通】北鐵理事會、同監事會の第五次聯合會はソ聯側首席代表バンドウラ氏が病を押して出席したので二十一日午後一時より三時まで約二時間に亘り審議する所あつたが、滿洲國側は

# 銅山號警備兵 ソ聯裁判所で審理中
## 滿洲側第二次抗議を提出せん

【ハルビン廿二日發國通】ウスリー江園山子埠頭に於て匪賊よりソ聯國境警備隊に引渡された銅山號警備兵ウフトムスキー以下十名の白系露人の消息は其後杳として發見されなかつたがハバロフスク發ソ聯のタス通信は大要左の如く報じて來た、即ち

際を窺つてソ聯領土內に侵入せんとした白系露人ウフトムスキー以下十名に就いては極東地方裁判所で正式に審理中である

右により一行は生存して居ることが判明するに至つたがソ聯側は滿洲國外交部の警告的抗議に對し今日に至る迄何等の回答を與へず沈默を守つて居るが滿洲國側ではソ聯の非禮を難詰すべく近く第二次警告を發する模樣である

# 佛先占六島は 領海外にあり
## フイリツピン總督府で言明

【東京廿二日發聯通】木村マニラ總領事發外務省宛電＝マニラの一新聞の報道に依るとフイリツピン上院議員イサベロ、ドロスレイルス氏は總督に對し佛先占の南支那海六島は米西戰爭講和條約の結果、米領となつた地域內にあり調査されたいと意見書を出したが總督府では記者團に右島は領海外でフイリツピンの利益に對し關係尠しと公表したと

# 首相、鈴木氏の會見
## 精神的一致誘致が最も主眼

【東京廿二日發國通】廿三日午前九時の齋藤首相、鈴木總裁の會見は一種の偵察戰とも觀られて居るが當日は四圍の事情より具体的政策問題に觸れるを避け、非常時局の認識に關する精神的一致を求めるに努力し政友會の支援を懇望するものと觀られてゐる

尙ほ鈴木總裁はこれに對し內外多事で首相の苦衷は御察しする、政友としては擧國一致の建前より常に援助して居る、現下時局に對する意見も齋藤首相と同感だから充分希望に添ふ樣に努力する、只黨にも種々意向ある故其の點近く話し度いと謂ひあつさり會見を了る模樣である、政友は右會見の上午前十一時總裁邸に長老會議を行ひ總裁より會見顚末を報告し協定に對する黨の態度と其の內容につき意見を集め、午後二時本部で臨時幹部會を行ひ同樣報告をして承認を求め、同三時より議員總會を行ひ討議して正式に政策協定を決議する段取りとなつた

# 日滿合辦通信會社の設立に伴ひ 現行電氣通信規則改正

日滿合辦通信會社設立に伴ひ交通部に於ては、現行の電氣通信規則を改正することとなり、新電氣通信規則の起草を急いで居るが、遲くも九月中旬までには審議を完了、公布せらるる筈

# 本年度聯盟 通常總會は 來月廿五日

【東京廿二日發國通】聯盟事務局入電、本年度聯盟通常總會は經濟會議と軍縮會議との關係から三週間例年より遲れ九月廿五日開催と決定、理事會は廿二日開催されることとなつた

# 行政根本改革は 政府並に樞府に難色

【東京二十二日發國通】齋藤首相は葉山より二十二日朝歸京すると共に、堀切翰長と政友會の決定した協定政策第五項目につき檢討したが、第五項目の行政機構の根本的改革案は「考慮」に附することゝなつた、即ち政友會案に依れば農林、商工二省合併して一省となし鐵道、遞信合併して交通省となし拓務省を廢止して道府縣を併合するといふ政策を協定しても閣內及び樞密院に異論あり、實行不可能故第五項目に對しては警戒することになつた

# 首相若槻總裁 二十四日朝會見

【東京廿二日發國通】若槻總裁は齋藤首相と會見の爲本日午後二時廿分熱海發歸京廿四日午前九時麴込の私邸で會見の筈であるが、尙ほ民政黨では總裁の歸京を待ち松田幹事長は私邸に總裁を訪ふて經過報告を爲し、會見に對する下打合せをなす筈である

## 民政黨では 總裁一任

【東京二十二日發國通】民政黨では二十四日午後二時本部で臨時幹部會を開催、總裁より會見顚末を聽取する筈で同會で齋藤首相より援助を求め具體的要求がなければ、若槻總裁は從來非常時を認識し現內閣を援助し來つた故、今後もこの考は變らないと答へる筈で幹部會もこれを是認し今後は總裁へ一任することゝならう、若し首相が具體策を提言すれば民政黨は未だ纏つて居らぬ模樣である

# 鈴木總裁 廿六日首相訪問

【東京二十三日發國通】二十三日齋藤首相に會見した鈴木總裁は答禮の形で二十六日四谷の私邸に齋藤首相を訪問し第二次會見をする筈である

# ソ聯軍事人民委員長 國境軍事視察

【滿洲里二十二日發國通】ソ聯の軍事人民委員長ウオロシロフ氏は最近滿ソ國境ザバイカル地方を視察し更にウスリー沿線ブラゴエシチエンスク經由ハバロフスクへ赴いた、旅行目的は滿ソ國境の軍事視察で時節柄注目されて居る

# 川村、山本兩顧問 鈴木總裁を激勵す

【東京廿三日發國通】政友强硬派の川村、山本兩顧問は二十二日鈴木總裁を訪問し政策協定問題につき總裁の意向を訊した後漠然たる協定は黨の裁斷に悖り且黨の威信を保持する故に非ざる旨を力說して總裁を激勵した

# 人事往來

軍用犬協會設立と共に軍用犬共進會……非常時の再認識へ

▲オツト中佐（獨逸陸軍）二十三日午前八時四十分ハルビンへ
▲マルテル大使（駐日佛國大使）同上
▲于深徵氏（北鐵軍司令）二十三日午前九時大連へ
▲菱刈大將二十二日午後八時二十分着任
▲小磯中將（參謀長）二十二日午後八時二十分歸京
▲井上中將（獨立守備隊司令官）二十二日午後八時二十分來京
▲安藤中將（旅順要塞司令官）同上
▲坂本中將（第〇〇師團長）同上
▲平田少將（混成第〇〇〇團長）同上
▲岡村少將（參謀副長）同上
▲宇佐美少將（騎兵集團長）二十二日午後一時四十分來京

## 團体

▲鎭南浦商工學園六十三名二十三日午前六時四十分來京同午後十時南行
▲京都府立教育團十二名二十三日吉林往復
▲台南商業視察團十名同上
▲大阪福助足袋團二十三名二十三日午前六時四十分來京同八時四十分ハルビンへ
▲朝鮮平安北道團十名二十三日午前八時來京同八時四十分ハルビンへ
▲朝鮮水原驛視察團十八名二十三日午前八時四十分ハルビンへ

# その日く

□菱刈新軍司令官、歡呼の渦卷く新都入り、故武藤元帥とは違つた意味で力强し

□西原借款、滿洲國の擔保確保問題解決、そう〱西原借款問題といふのがあつたにはあつた

□王以哲を中心に舊東北軍に內訌、一葉落ちて天下の秋を知る……

# 經濟欄

## 海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊 一七片一六分一三
同 遠限 一七片一六分一五
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 本日休會
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲棉花

●米棉

| | |
|---|---|
| 現物 | [illegible] |
| 十月限 | [illegible] |
| 十二月限 | [illegible] |
| 一月限 | [illegible] |
| 三月限 | [illegible] |
| 五月限 | [illegible] |
| 七月限 | [illegible] |

## 各地市場

▲大阪株式

| | | |
|---|---|---|
| 大株 | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | [illegible] | [illegible] |
| 同紡 | [illegible] | [illegible] |
| 鐘新 | [illegible] | [illegible] |

▲同短期

| | | |
|---|---|---|
| 大新 | [illegible] | [illegible] |
| 鐘新 | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | [illegible] | [illegible] |

## 新京市況

| | 現物 | 出來 |
|---|---|---|
| 特產 大豆 | [illegible] | 二車 |
| 高粱 | [illegible] | 一車 |
| 包米 | [illegible] | 二車 |
| 高粱 先 | [illegible] | 四車 |
| 十一月限 寄引 | [illegible] | |

| 錢鈔 | |
|---|---|
| 鈔票對金票 | [illegible] |
| 現大洋對金票 | [illegible] |
| 國幣對金票 | [illegible] |
| 大洋對鈔票 | [illegible] |

御…菓子…よい菓子を安心して買へる店

御進物に森永の……

森永ベルトライン　市場内　峰長春堂支店

## 明年度極東オリムピツクに
# 滿洲國選手派遣
## 選手は民族の如何を問はず
## 國内優秀者を選拔

滿洲國体育協會では曩に女子バレーボール選手を日本に派遣しスポーツに依る滿東各國の親善を計るべく大いに努力を盡してゐるが、此の趣旨から明年マニラで開催される第十回極東オリンピツク大會にも選手を派遣する事となり、最も疑問視されてゐた中華民國體育協會の内諾もあつたので愈々九月末頃新京に於て第二回体育大會を開催し派遣選手並に大會參加種目を決定する事となつた、尚ほ派遣選手は選手權解放の前提として滿洲國内に居住する者ならばその民族の如何を問はず、第二回体育大會に優秀な成績を示したものに決定するものである

××××××

## 滿洲國現在 戸口及び人口
### 總計三千九十二萬九千人

國務院統計處發表＝戸口は國策の基本であつて速にその正確なる調査が必要とされるが、曩に新京特別市に於ては大同二年四月十五日稍組織的に臨時戸口調査を施行したに過ぎない、今茲に各地官署の報告に基き、大同元年十二月末日現在戸口の概定數字を示すと次の如くである

之に依ると滿洲國の概算戸口は四百八十二萬四千余戸人口二千九百六十萬六千餘人であつて、内男千六百三十三萬二千餘人、女千三百二十七萬三千餘人である、毎戸平均人口數は六、一人で女百人に對し男一二三人に當つて居る、更に人種別戸口數を見るに滿洲人は四百七十萬七千戸、二千八百九十萬二千人、日本人二千戸、五十六萬六千人、その他三萬戸、十三萬七千人で滿洲人は總人口の九七、六%を占めて居る

今かりに關東州及南滿洲鐵道附屬地の人口を合算すると、滿洲人總人口は約二千九百九十九萬千人あつて日本人人口は約八十三萬八千人、其の他の人口は約十三萬九十人總計三千九十二萬九千人である

## 小田辯護士 被告の減刑を切言
### 五、一五事件陸軍側公判

〔東京二十二日發國通〕陸軍側被告の公判は午前八時開廷山田辯護士より四千通の減刑歎願書が出て居るが如何に與論が減刑に動いて居るかを示して居る、明治大帝が會津藩主松平に死一等を減じた大御心を裁判の範とすべしと切言して赤誠殉國の被告に酌量減刑は當然と述べ午後一時閉廷した

## 反戰會議出席の極左二外人 横濱から逆戻り

〔横濱二十二日發國通〕極左の渉中に依つて九月初旬上海に開かれる反戰會議に出席する英國代表マーレ卿、マルトウ氏等は二十一日午前八時プレジデントクーリツヂ號で神戸に來朝したが、上陸を禁止され横濱に廻航漸く上陸は許可されたが、内地旅行は禁止する旨我官憲より申渡され次の便船で上海に歸ることとなつた、右に關し我外務當局は左の如く語つた

マーレ卿等に對する個人的の反對ではなく右會議が我國体と相容れぬ第三インターナショナルの主宰するものであるが故に拒絶としては、同氏等の内地旅行を好ましからざるものとして拒否したに過ぎない

## 鈴木穆氏 重態

關東軍顧問鈴木穆氏は八月十一日發病、パラチフスに罹り新京陸軍衛戍病院に入院加療中であるが爾來三十九度乃至四十度の高熱を持續し、意識其他は良好なるが、依然重態にして、二十三日午前十時の容態は体溫三十九度脈搏百二十、呼吸四十七である

## 滿博で 軍用犬共進會
### 二十六、七兩日

軍用犬の必要は今次の滿洲事變により遺憾なく立證され幾多の功績は軍用犬により立てられたが殊に特殊事情にある滿洲に於ては警察犬、家庭犬としての番犬等を利用する事は最も當を得たものとされ、さきに關東軍後援の下に滿洲軍用犬協會の設立を見たが今回同協會主催で二十六、二十七の兩日大連滿博會場内で軍用犬共進會を開催することとなつた、同共進會には關東軍より參考軍用犬として數犬を出陳する筈で、その外「戰爭と犬」三巻を映寫することとなつてゐるが軍用犬の重要性を認められつゝある今日その成果は一般より期待されてゐる

## ハルビンに 大公園設立計畫

〔ハルビン二十二日發國通〕國際都市として急速な發展を示しつゝあるハルビンの大都市計畫に伴ひハルビン在住邦人が大なる誇りとして居た沖横川以下六名の志士の記念碑を中心に三萬露坪の廣大な公園設置が計畫され森島總領事高橋居留民會長其他關係者間で目下協議中である

## ソ聯各都市で 大防空演習を行ふ

〔マンチユリー二十二日發國通〕ソ聯軍部は八月十八日を防空デーとし、各都市で大防空演習を行ふが、本年のチタの演習は殊に大規模で注目されてゐる

## 新京特別市の 上半期傳染病
### 梅毒の百三十三名を筆頭

新京特別市公署管内に於ける一般傳染病患者數は本年上半年に於ける統計に依ると梅毒百三十三名を最高に淋毒性諸病八十三名と花柳病を筆頭に沙眼八十六名以下結核、天然痘、感冒、これに續いてゐるが月別患者數は一月の百八十餘名を筆頭とし漸減して六月には六十名となり半年を通じて六百名弱である、これを見れば特別市内に市民の衛生觀念と醫療機關の整備に依り又特殊傳染病の猖獗も見ず滿洲特有の黑疫は次第に擊退されつゝあるを示し市民にとつては喜ばしい現象である

## 故中川參事官 追悼會
### 盛大に執行さる

黑龍江省龍江縣參事官故中川勝氏の追悼會は二十二日午後四時から民政部竹内總務司長以下關係者、大同學院學生その他三百名來會附屬地室町小學校講堂に於て盛大に執行された、追悼會は導師の讀經に始まり鄭國務總理、臧民政部總長、其他代表者の弔辭、弔電朗讀、參會者一同の燒香故參事官の遭難情況の説明あり五時三十分閉會した尚遺骨は遺族に護られ二十三日新京發「ハト」にて故國高知縣へ向ふ筈である

## 台北物産 展示會
### 廿四日太子堂で

台灣台北市では滿洲國との取引を促進し相互の經濟發展に資するため滿洲各地で台北市物産展示會を催しつゝあるが新京では祝町太子堂で午前九時から午後四時まで開會する旨台北市尹公岡一衛氏の名により各方面に案内狀が發せられた因に出陳の主なるものは

大甲藺製品、水牛角製品、蛇皮製品、蓬萊細工、木製品、竹細工品（盆）、竹製品、籐製品、柏楠木製品、竹皮笠、椰子實、下駄、手笥、宮内ブランコ其ノ他中島商會中島嶺珊瑚製品、大甲帽子、木の葉しほり、椰子の實製品、棒木製品、臺灣蘭、其ノ他、臺灣珊瑚商會桑原直皮製折鞄、獺毛皮、黃牛萬年底革、水牛萬年底革、蛇粉、其ノ他臺灣製革株式會社專務取締役小荒井惣包種茶、烏龍茶、同業組合臺北茶商公會書記朱阿西鳳梨罐詰各種、臺北市本町四ノ五、三菱商事株式會社臺北支店

委託出品、月桃製品、月桃材料月桃工業株式會社、マンテキス、坪井商店坪井卷太郎、專賣特許乾木瓜藤實元桐出商店蓬萊各種臺灣正米市場組合

## 丹那トンネル 本坑道 廿五日貫通

〔熱海廿二日發國通〕丹那トンネル本坑道は廿五日貫通と決定、祝賀會は十月廿一日擧行犠牲者慰靈祭、十年勤續者表彰式をなす筈、本年中に掘鑿工事を終へ、明年七月迄に線路を敷設し、十二月中に開通する筈

## これから寒さに向ふ ルンペンの宿
### 憧れの新京に見限りをつけ 歸國する者も多い

滿洲熱に浮かされてはるばる新京へは來たものの噂に聞くのとは大違ひで早速職にはありつけず、今は路銀も費ひ果して漸く簡易宿泊所の一室にその日〳〵を送る人達も少くなく、殊に解氷期に入つて以來連日すし詰めの『滿員』をつゞけてゐる、こゝ國道北の簡易宿泊所（地方事務所社會係所屬）は七月中の宿泊總延人員八百三十六名でこれを前月に比較すると多少減つてはゐるが、それは切角踏止つて見ても何ら得るところなく泣く〳〵歸國したものや、或は憧れの新京にも見限りをつけてさうさう奧地方面へ出向いたものが多かつたためであらう、七月分の宿泊者人員百十三名を縣別にすると靜岡縣の二十七名がずぬけて多く鹿兒島九名、熊本七名、廣島六名新潟五名といふ順序で『全國』各縣に亘つてゐる、年齡はさすがに最も働き盛りの二十一歳から二十五歳までが四十九名、二十六歳から三十までが三十七名、二十歳以下又は五十歳以上といふのは僅々若干に過ぎない教育程度は尋小學卒業十名、高等小學卒五十八名中等學校卒業二十二名、專門學校以上五名といふのである、こゝではインテリも非インテリもなく一日二十錢の宿泊料を支拂つて、將來の大望を胸に抱きながら一家族のやうに仲よく暮してゐる

## 朝鮮酌婦の 暴行

市内三笠町朝鮮料亭大和館酌婦すみ子（二五）及八重子（二九）の兩名は去る二十日午後六時頃二名の内地人客と飲酒をなし八重子がすみ子の客と共に壽司屋に外出したので、八重子の客はそれを心良く思はずすみ子に對し自分の客を取られてお前は何とも思はぬかと自分の鬱憤をすみ子に晴さすべく話しかけてゐるのを憎惡郎下で立聞きした八重子は非常に憤慨し矢庭にすみ子の頭髮を掴つて後に引倒し馬乗りとなつて兩腕に嚙みつきなほもあばらを蹴る、顏面を毆打する等の亂暴をなし治療三週間の傷を負はしたので立腹したすみ子は二十二日新京署へ告訴狀を提出した

## 野戰兵器廠 第二期工事に着手
### 昨日地鎭祭執行

〔奉天廿二日發國通〕野戰兵器廠では第二期工事として倉庫外二十六棟を今年中に建設竣工せしむることゝなり二十二日午前十時より兵器廠に於て關係者多數出席、山本神官の嚴かな淸祓ひの下に地鎭祭を執行、引續き上棟式に移り午前十一時半式萬端滯り無く終了それより祝宴を催し午後零時半盛會裡に散會した

## 歐亞聯絡列車 滿洲里まで直通聯絡

〔ハルビン廿二日發國通〕北鐵を經由する歐亞聯絡旅客列車は從來毎週日、水、金各曜日に一回新京發ハルビンで乘換へ滿洲里へ向つて居たが、旅客の便宜を計るため今回新京、滿洲里間の國際列車に寢臺車を連結してハルビンで乘換へる手數をはぶいて滿洲里まで直通聯絡出來るやうになつた

これによつて旅行者は多大の便宜を受けることになる

# 菱刈將軍を語る
## 無言の根氣 無禮な外人を凹ます

大將は數限りなき逸話の持主であるが曾て大將若かりし頃獨逸留學を了へてシベリア鐵道經由歸國の際のこと偶々同席した一外人が取扱に便利な場所に置かれてある大將のトランクを無禮にも一言の斷りもなく取除け自分のトランクと置換へたか之を見た大將は平氣な顏で無言のまゝ元の位置に置直した、彼の外人は小癪な日本人奴と云はぬばかりに、大將との自分のトランクを置換へてすまし込んで居る

普通の者なら斷然憤慨する所だが大將は素知らぬ顏で又元の位置に返すといふ按配で大將と外人との間にはお互に一言も交さず平氣な顏でトランク置換の無言の行が幾時間にも亘り繰返され、其間汽車は數十キロを走つたが兩人のトランク置換作業は何の屁託も無く續けられ根氣較べの形となり何時果つ可しとも見えなかつたが流石傲慢な外人も遂に大將の氣根には兜を脱ぎトランク置換競爭は遂に大將の勝利に歸したと云ふ豪放磊落その物の様に思はれて居る大將にも斯うした根氣強い一面を物語る隱れた逸話がある

## 典型的の武人
### 新京商業教諭 佐藤倉之助氏談

軍司令官が仙臺第四師團長時代始めて匿從し後、公主嶺憲兵分遣隊長を經て現職に至るまで常に知遇を受けて居る現新京商業學校教諭佐藤倉之助氏は欣然として語る

武人の典型と申しますか新軍司令官閣下が御着任される事は誠に愉快に堪へません、大正四年私が仙臺第四聯隊に配屬された時閣下は當時聯隊長であり、其後昭和五年私が公主嶺憲兵分遣隊長として赴任間もなく閣下も初度の關東軍司令官に就任され公主嶺に初巡視に御出になつた時親しく御挨拶を申し上げ守備隊司令官の室で閣下と現森第一師團長と私と三人で二時間ばかり種々御話致しましたが閣下が氣輕に私を相手に昔話をされた事は今でも忘れません、其後當時閣下の專屬副官であつた今村大尉より閣下が御好きな犬を求められて居ることを聞いてフオツクステリア種二頭を差上げた所非常に喜ばれ御禮狀をよこされ感激しました、同六年の關東軍秋期演習には私は專屬に警戒申上げましたが食事や宿舍も全く兵士と同樣で副官等も心配しましたが少しも意にかけられず私邸の方が氣が氣でなかつたこともありました、再度軍司令官と決定の一日前廿七日御便りを頂きました、決定後直ちに御祝を申上げると五六日前御返事を頂きました、閣下は全く小事に拘泥せずといふ太つ腹の武人で實に明朗そのものです、今回三位一体の最高統率者として閣下の如き人物を上に戴く事は我々として全く欣快に堪へません

## 名家藤原賴長の 末裔

大將は保元の亂に崇徳上皇の御味方を申上げた左大臣藤原賴長の後裔で賴長敗戰後その子女が遠く大隅に流され草深い菱刈の里に落付きその土地の名をとつて姓を菱刈と名乗りその附近一帶を領し國主となり久しく島津家と對抗的勢力を續け聲望極めて高きものがあつたが後島津家との和成り血緣關係を結び大將の里を離れ鹿兒島城下に移り歷代島津家の御國家老として重きをなし菱刈大將に及んだ極めて由緒深き家柄である、大將の祖父は隆冬、嚴父は隆敘といひ大將はその三男に生れたが長兄早折し次兄出でて久保田家を繼いだ關係から、大將家の正統を繼いだものである、大將は現銈子夫人に至るまでは夫人運に惠まれず最初の夫人は故井上良馨元帥夫人の姪で賢夫人の譽高かつたが結婚僅に五年一男を殘して死別、次に現貴族院議員日石社長橋本圭三郎氏の令妹を迎へられたがこれ亦不幸三男を殘して逝去現夫人を迎へられたものである、令息五人の内長男威千代君夭折し現在は次男隆敘君以下四名が健在して居る、將軍は家庭にあつては是れ等四人の令息のよきパパとして有名である

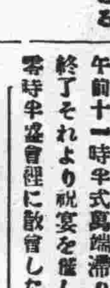
## 敬神思想を
### 危險思想の對策に 神社局運動に乘出す

〔東京廿三日發國通〕内務省神社局は思想國難の非常時局の思想對策の一つとして國民に敬神思想の觀念を養成し民族自覺を圖る必要を認め思想對策委員會に敬神思想の美風を振興し關係方面の奮起を促すと共にその活動を積極的ならしむるを要すとの一項を提出して承認を得たので之を機會に多年懸案の神職界の積弊除去の改革に乘出すことに決定した

## 匪賊遭難 座談會
### 死線を越えた 二滿人語る

協和會龍江辦事處副處長關濤及びチチハル協和會會員崇目胡光亞の匪賊遭難に關する座談會は協和會中央事務局會議室で協和會員、新聞記者列席の下に昨廿二日午前十一時から午後三時半迄の長きに亘り行はれたが、兩氏の盡きせぬ遭難苦心談に時の移るを忘れしむるものがあつた

## 鶏群の一鶴




酒の味はどこもたいした變りは無かつたが、たゞ鞍山の酒だけは特別うまかつたよと、まつ黒な顏に白い齒を出してニヤリと笑ふ勘崎さん、地方委員聯合會その他の要務を帶びて沿線を十數日の旅行から歸つて來ての話

△

奉天あたりで腸を痛めおかゆをすゝりながらも肉盃を捨てず、醫者に診て貰つて晝酌晩酌に制限を附せられたのをひそかに破りつゝ飲んだ各所での酒の味、その中で特別うまかつたといふ鞍山の酒、よほどよかつたのだらうその酒の銘は？と聞くと又ニヤリ

△

なにね酒は別によかつたのぢやないがお酌がよかつたんでねなんしろあんな、尤物は全滿を通じてあるまいね、鞍山なんかに置くのは惜しいものだ、顏は耿麿式だが乘措は現代的さ、年は二十二、背は高からず低くからず色は白からずくろからず、その粋たるやガリヨウビンガの……とあらん限りの讃辭をならべる

△

そんな名花なら新京に移し植へたらどんなものです、地委聯合會の決議といふ譯にもなるまいが何とかしてさ、そころで鞍山のどこの何といふ、さア家は一樂、名は忘れたね鞍山ぢや鶏群の一鶴、新京へつれて來ても掃溜に何とかだらうとほめるワく

## 遠藤總務廳長
### 二十五日發鳩で着京

新任滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は二十五日午後七時五十分鳩にて着京直に滿洲屋旅館に宿泊の筈である

## ラジオ欄

二十四日（木）
奉天後 四、〇〇 新京レコード 相場
新京後 四、三〇 商業通信社 演藝
同後 五、〇〇 時事解説
同後 五、三〇 ニュース
滿洲語
東京後 六、〇〇 東京中央放送局編輯 ニュース
新京後 六、二〇 講師高宮盛逸 語學講座
（滿洲語）六、四〇 語學講座
同後 七、〇〇 （日本語）講師植松金枝 ニュース
同 英語 後七、一〇 ニュース
同 露西亞語 後七、二〇 ニュース
同 朝鮮語 後七、三〇 ニュース
同 氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
同後 八、〇〇 演藝
東京後 八、三〇 時報
同後 八、三一 東京中央放送局編輯 ニュース

## けふの銀相場

| | |
|---|---|
| 鈔票對金票 | 一〇七四〇五 |
| 現大洋對金票 | 一〇一四〇〇 |
| 國幣對金票 | 一〇一四三〇 |
| 大洋對鈔票 | 九四四七〇 |

解雇廣告

瀧谷幸三郎

右之者今般都合ニ依リ本月二十日限リ解雇致シ候ニ付今後弊店トハ何等關係無之候間此段廣告仕候

昭和八年八月二十一日

新京日本橋通 河村皮革商店新京支店

店主 渡邊秀一

銘酒 月ヶ瀬

釀造元 森川新京支店

曙町二丁目

電話三八〇八番

一度は是非

初秋の殿堂へ

カフエー トリオ

東二條通一番地

電話二二四八番

新京會社商店名入地圖 出版豫告

新京は日毎に人口家屋が增し、新に會社商店が生れ、殆んど舊態を留めぬ迄に變りました、從つて今日迄二三ありました新京地圖は全く其用を爲さなくなり新に來住の人は勿論古くから居る人々も甚しく不便を感じて居ります、弊社はこれに鑑み新京案内の指針として斷然他の追隨を許さざる最新地圖を出版し圖上に附屬地城内の町名番地は勿論各官衙商店住宅の位置標識を精密に明示して、公私用共に座右の好伴侶たらしむることを企圖し、その作製發行に當り、大方各位の許へ夫々弊社員を伺はせ貴名挿入の御指示を仰ぐと共に何分の御援助を御願することに致しました、何卒弊社の微意に御贊同を與へられ、社員參上の節は篤と御談合賜はり度く御願申上ます

出版豫定期日 本年十月一日

發行所 市内平安町一丁目三番地

新京案内社

慶安異聞
# 艶魔地獄
（講談上演映畫化）
玉水三郎
（繪）長谷川小信

（十六）

奴奉公人（三）

四谷の大番町に住む、七千石の水野十郎左衛門。此人伊達好みで、人に負ける事が大嫌ひ。大名が安閑として、江戸詰にもサッパリ働かないのを見て、あれでは役目はあつても名許りであると、ひどく憤慨した。

先づ旗本の中で、大名を壓倒する權力あるは、大久保彥左衛門であるから、十郎左衛門は駿河臺の大久保邸を訪ふて、

『三百諸侯は徒らに太平に安んじて國の爲將軍家のお爲を思はぬ。今日此頃の大名は一體何を致し居るか。若年寄も老中も駄目と存ずる。大久保老人には何と思はれるか』

彥左衛門も亦それを憤慨してゐた時なので、

『大名共の眠りを醒ますには、第一旗本が治にゐて亂を忘れぬ爲、武道を奨勵するに限る。第二には將軍家のお爲、老中を差措いても何彼と御諫言御忠告を申し上ぐる事である』

『いかさま、流石彥左老人、よう仰せられた』

『就ては水野、先づ旗本が結束して、一つ團體を作る事にしては』

『面白いな』

『公方樣尻押組といふ名にして大名の心膽を寒からしめる……之は何うぢやな』

『イヤ痛快々々、早速八萬騎を狩集め、いつ何時でも繰出せる樣、充分の準備をいたすであらう』

恰も戰爭氣分になつた水野十郎左衛門。是から同志を求めに江戸中を遊說し廻つた。

小石川水道町に住む、千二百石の近藤登之助を始め長坂血槍九郎、松平紋太郎、大久保彥六、青山主膳、加賀爪甚十郎、坂部三十郎等の荒武者の面々、悉く共鳴して忽ちの間に『公方尻押組』には百人以上の旗本が加入するに至り、肝煎りには大久保彥左衛門が推薦された。

水野十郎左衛門は、其他に四谷六法白柄組の頭領をもしてゐた。ところが此十郎左衛門・青山主膳が町奉行を隱退すると聞いて、早速訪ねて行つた。

『青山、貴公何で町奉行を廢めたのか』

主膳は莞爾として、

『イヤ町奉行などゝいふ役目は勤めるものでない。ソリヤ人を苦しめる惡人を召捕つて、市民に喜ばれる事もあるが、又下役の者に過られて、罪なき者を召捕つて、市民の恨みを買ふ事もある。それで愈々裁きとなると罪を憎んで人を憎まずで、苛酷な處刑も出來ず、と言つて寛大にしてやれば、ドンドン惡事をする者が殖える。是等の寛嚴宜しきを得るといふ事は身共の如き、武骨一邊の者には勤まらん。懲てお役御免を願はうとは思つて居つたが、折柄時が來らぬので困つてゐた。然るに此度將軍家暗殺の陰謀を畫つた、大名即金藏破りの大賊を召捕つたゆゑ、之を機としてお役納め、御免を願つた次第である』

『成程、左樣な事であるか。では引祝ひをせにやなるまい』

『無論祝宴を開く』

『幸ひ此度は公方樣尻押組も出來た事ゆゑ、其連中で貴公を招いて引祝ひをしてやらう』

『イヤ〳〵引祝ひには當方から貴公等を呼ぶが當然だ』

『さうでない、吾々旗本の中から町奉行が出て、江戸市民の生命財產を永い間護つてやつた事は、吾々一般の誇りである。大いに祝宴を開いてやる』

伊達好みの水野が、遂に青山主膳を主賓として、大宴會を開いた。其肝心で今度は青山の邸で、尻押組の重なる者、五人を招待する事となつた。

八月廿四日　木曜　舊七月廿四日　壬戌　佛滅　角宿

●一白の人　小敵と見て侮らず自己の力を發揮するに吉　辰と巳と庚が吉
●二黑の人　氣運平順なる故大望さへ企てざれば咎なし　丁と丑と寅が吉
●三碧の人　驕氣となりて失敗の恐れあり諸事進むに凶　丙と壬と癸が吉
●四綠の人　苦勞甲斐の現はるゝ日迷ひの念を去るべし　巳と壬と癸が吉
●五黃の人　些細の事柄にても心許さず氣付くが極安全　甲と丙と丑が吉
●六白の人　是まで滯り居たる事も追々解決に近づく日　癸と丑と寅が吉
●七赤の人　多辯は後日に災を遺すべし交際圓滿を期せ　丙と癸と寅が吉
●八白の人　平順なるに似て實は然らず輕擧を愼むべし　丙と丁と丑が吉
●九紫の人　本分さへ忘れざれば業務榮ゆる良運日なり　乙と未と丑が吉


大阪商船出帆

門司、神戶（大阪）行
×印三等船客設備船
（午前十時大連出帆）
ばいかる丸　八月廿四日
×しあとる丸　八月廿五日
亞米利加丸　八月廿六日
うらる丸　八月廿七日
はるびん丸　八月廿九日
×たこま丸　八月三十日
香港丸　八月卅一日
うすりい丸　九月二日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビユーロー案內所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戶間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）

●專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社
大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二一六二番

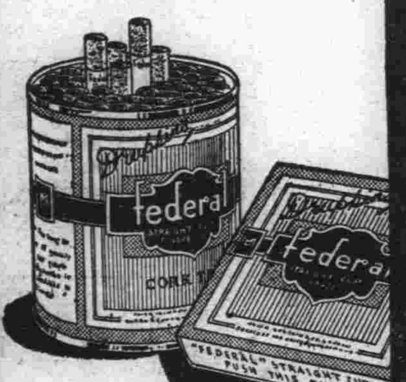
廣告の御用は　電話三三〇〇番へ

御料理
開花
電話二一三六・二一〇三番

萬年筆はエキストラに限る
本品は國產品中一番實用的な優秀品として好評を博しております
五十有餘種のエキストラ萬年筆のカタログ無代進呈
只今割引特賣中
東京市芝區櫻田本鄉町電停前・榮和ビル
明盛進堂製作所
振替東京三八〇一〇番・電話銀座四五四四番

印刷機械及材料
各種印刷と製本
卸小賣　北原紙店
電話　三四〇一

英國製高級煙草
フェデラル
コルク口付

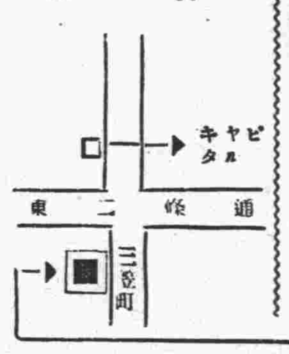




花も實もある
ホガラカなホール
美人揃ひのウェータ連のサービス振りを御覽下さい
ライオンカフェー
三笠町二丁目　電話三三七九番

材木
床柱
落掛
類各種
在庫豐富
新京梅ケ枝町三丁目（二條通詰）
大山木廠
同木工部
電話三二一一番

入荷案內
新柄陳列
吉野町二丁目
㊇村岡呉服店
電話二二二四番

夜の散步に!!
一寸一ぱい極樂で!!
おでん小料理
極樂



每度有り難う存じます

JINTAN
炎暑の今絶對に必要
銀粒仁丹
惡疫の豫防
コレラ襲來の報、到る!!　惡疫の擊退は、寸刻をも忽せにし得ざる急務となつた。今こそ、食後は勿論、外出の時にも必ず仁丹を召して、絶對に病菌の侵入を擊滅し豫防に萬全を期せられよ

胃腸の保健
元氣の回復
盛夏の衛生は、先づ胃腸を丈夫にすることが絶對の要件である。故に此際は是非、卓越した健胃效果を發揮する仁丹の御常用をお薦めして已まない。暑さに困らされた生活機能に對し新らしい生活力を賦加補給して、常に清新な、旺盛な活動の資料を供給する仁丹を活用せられ、絶對に「夏まけ」を驅逐せられたい。

本劑の活用
惡疫流行の時　船車旅行の時
氣分不快の時　運動散步の時
口中惡臭の時　集會觀劇の時
音聲を使ふ時　宴會喫煙の時
執務勉強の時　食前食後
疲勞倦怠の時　訪問接客の時

愛用家三百萬人　大優待
仁丹を買ふと一等、二等の當籤が直ぐ判る『興味ある仕組み』
（一）仁丹二十錢以上御買上の方へ左記「三等景品」を販賣店で即座に差上ます
（二）右、三等景品の袋を開くと何等に當籤したか直ぐ判ります
一等　美術置時計（一ケ宛）三千個
二等　特製タオル（二枚宛）四萬五千個
三等　銀仁丹特製小袋　洩れなく進呈
一千個を一組として三千組の割合

海陸運輸
建築材料運搬
引越荷物
㊥井本運送店支店
新京祝町二丁目　電話㊂三八四三番
本店　奉天宮島町　電話㊂二七八一番

營業科目
土木建築工事請負
設計製圖
施工監督
土地測量
滿洲國政府指定請負人
新京室町二丁目九番地
和成公司
店主　吉村元七郞
電話四七九〇番

時計
確正で美優は紳士向
確正で丈夫は學生向
金泰で時計を―な
設新部繕修計時
金泰洋行

五秒デ出來ル
アイスクリーム製造機
ボントン
ビール。サイダー。飲ナルモ何ニテモ水料如等　五秒デ凍ル
新京發賣所　金泰洋行
北滿總代理店
新京祝町二　泰和洋行

鏡臺と世帶道具が揃ひました!!
家具と敷物
新京日本橋通
品川洋行

大正九年十月二十四日第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

新布地豐富入荷　室町小學校前　井上洋服店　電話三七六四番

# 國策遂行に わが言論機關が多大の貢獻

## 今後も奮起活躍に俟つ 新京記者團に菱刈司令官挨拶

菱刈將軍司令官は二十三日午後三時軍司令部の後庭で擧て參集の在京○○隊長始め在京部隊に對し一場の訓示を與へそれより軍司令部弘報室に集合した新京日本記者協會員七十余名を代表して櫻井幹事歡迎の辭を述べたが軍司令官は終始溫顏に微笑を湛へ

會加盟二十三社の記者團に會見したが小磯參謀長岡村副長以下の幕僚を從へ別項の如き挨拶があり、之に對し記者協

此度着任の當初に於て諸君と見ゆるのは私の最も欣快とする所であります、私の所懷する意見は既に大連に於て聲明しましたから御承知のことと思ひます。只此機會を利用して改めて一昨秋事變突發後我言論機關特に現地に於ける諸君が能く輿論を善導して策の遂行に多大の貢獻を齎されたことに對し感謝の意を表します。御覽の通滿洲國の基礎日に鞏固を加へ行きます現況は洵に同慶に堪へないのであります、然しながら日滿兩國の前途には尚突破すべき幾多の難關を豫想せねばなりません、從て今後言論機關の奮起活躍に俟つ處が多大であります、殊に當地在住の諸君は滿洲國に於ける日滿兩國々策樞動の中心たる民邸新京の重大性に鑑み一層自重自愛を望みます甚だ簡單でありますがこれを以て御挨拶と致します

今日はこれで失禮するがこれから先は機會ある毎に諸君と接見し自分の抱負を語り又御意見を承らうと三時過ぎ會見を終つた

# 新全權大使 信任狀を捧呈

## 來る廿五日に決定

菱刈全權大使の信任狀捧呈は廿五日と決定既報廿四日は誤り、當日菱刈新大使は谷大使館參事官、吉澤一等書記官、林出二等書記官、鶴見秘書官を隨へ執政府到着、候見室に於て鄭國務總理、謝外交部總長侍立の下に執政に信任狀を捧呈、歸邸の筈である

# 新京神社に參拜

## 軍幕僚達を從へて

二十三日午後在滿各○○隊長および在京各部隊に訓示を與へ又在京日本記者協會員と會見した菱刈軍司令官は午後三時軍司令部を出て軍幕僚を從へ新京神社に參拜、井上神官の先導で內陣に參入玉串を捧げ默禱やゝ久しうして退下官邸に歸還した

# 市街美に重點

## 新市街の電氣施設 大急ぎで工事完成に着手

新京國都建設地に於ける電氣施設は愈々數日中に滿電の手で開始され大同廣場を中心として新驛に至る大同街興安大路、安滿街一帶の第一期計畫地域に於ける電氣施設を急速に完成することになつたが、建設地の電氣施設は市街美構成に重點を置き、幹線道路の電柱を廢止、地下線により配電をなし電柱は五間以內の間道路に止める筈である、滿電に於ては新京市街の發展に備へて現在の六千キロに加へて本年度中には三千キロ發電所を增設、更に來年度に於て五千キロ發電所新設計畫を建てゝゐるが同社では建設地に於ける本年中の點燈數は一萬六千燈內外と觀測してゐる

# 北滿新興都市

## 電氣事業施設進捗

北滿主要地に於る電氣事業施設は滿電を中心に着々と進捗し、海拉爾、チチハル、克山北安鎭、佳木斯、愛河等の新興都市に於る施設工事も相次いで完成に至る筈で、既に完成せる克山は延吉、敦化の例に倣ひ、資本金七萬圓の日滿合辦會社が設立さるゝ豫定で準備を進めてゐる

# 杉村公使 滿支視察

## 個人の資格で

〔東京廿三日發國通〕前國際聯盟事務局次長杉村陽太郎公使は愈々三ヶ月の豫定で九月上旬滿洲及び支那視察旅行に上ることに決定した、氏の訪支は個人の資格によるものであるが、氏は國民政府の要人、殊に所謂親歐米派と目される宋子文等と會見、國際諸情勢を說いて日支提携の必要に就き彼等を說得するものと觀られてゐる

# 佛國大使夫妻

## 新京通過歸國

駐日佛大使マルテル伯は夫人同伴、轉任のため歸國の途二十三日午前八時新京着、少憩の後同八時四十分發列車で各方面の見送を受けシベリヤ經由歸國した

# 滿洲國の汽船が 黑河を下航中

## ソ聯側に一週間抑留

〔チチハル廿三日發國通〕當地某機關に達した情報に依れば今月始め頃黑河を出帆富錦に向ひ下航せる滿洲國汽船「阿爾泡丸」は途中三江口附近に於て水路を誤りソ聯領水內を航行中、突如對岸ソ聯軍より十數發の射擊を受けたので直ちに停船の上、船長は水路を誤りたる旨述べたがソ聯軍は該船を一週間抑留の上釋放したと

# 對米爲替 廿七弗

## 此邊が妥當

〔東京廿三日發國通〕七月中旬三十弗の記錄を出した對米爲替は其後反落を續け最近では二十七弗を前後してゐるが此の持ち合ひ狀態は當分續くものと見られてゐる、我財界では此の程度で落着けば妥當だと觀てゐる

# 敦圖線營業開始の 準備全く完了

## 北鮮の新經濟幹線も近く 輸送貨物の統制決定

敦圖線はいよ〳〵本月中に總ての設備萬端完了滿洲國への引渡しも同時に行はれ九月一日より滿鐵委任經營の下に豫定通り本營業を開始する筈で人員の配置その他も殆ど準備成つた、而して十月一日より引繼を受ける北鮮鐵道の滿鐵經營と相俟つてこの東部滿洲を橫斷して淸津、雄基兩港に達する新經濟幹線は直接滿鐵本線に影響する所重大であり、この兩線路の貨物輸送方策については滿鐵運輸課に於て愼重協議して其の營業政策を審議決定、兩經路の輸送貨物を統制する事になつて居る

# 兩巨頭の會見

## 首相、鈴木總裁を訪問 懇談二十五分で辭去す

〔東京二十三日發國通〕齋藤首相、鈴木總裁會見の日、齋藤首相は例のモーニングで午前八時五十五分官邸を出て三番町の鈴木總裁邸を九時訪問、出迎へた鈴木總裁と客間に通り、政界の飛耳張目裡に懇談二十五分の後九時二十五分辭去した

# 具体的に觸れず

## 意見は大体に一致す

〔東京廿三日發國通〕齋藤首相は國策協定問題に關し約束通り廿三日午前九時麴町三番町の私邸に鈴木總裁を訪問し非常時の際將來の施政を要すべきもの多くあるに鑑み擧國一致の精神で之が遂行に關し充分諒解と支援とを與へられたいと懇請し、鈴木總裁は之に對し國策の協定を成立せしめることが、至當だと思ふが何れ黨の機關に諮つた上回答したいとて互に具体問題に入ることを避けた模樣で九時半辭去した、協定の具的問題に關しては近く鈴木氏より首相を訪問し正式交涉を見る筈である

# 大變都合よく 圓滿に運んだ

## 齋藤首相は語る

〔東京廿三日發國通〕齋藤首相は鈴木總裁と第一次會見後左の如く語つた

鈴木總裁は我々の希望してゐるところを快く聽かれた精神的一致が出來たと信じてゐる、これから屢々會見することを希望し、さうなれば色々な問題に意見の交換を行ふことが出來ると思ふ、本日は具体的の點には觸れなかつた私は第一回會見として大變都合よく行つたと思ふのでこれから度々御會ひする樣なことになれば更に問題を好轉するのではないかと考へてゐる、若槻民政黨總裁とは明朝九時御目に懸る豫定だが同

『總裁』は豫てから非常時に對する擧國一致の認識に就いて言明されてゐるのだから鈴木總裁にお話したのとは多少異なるも私の申上げることは同樣の氣持である

『私と』の話合でよく諒解されたが黨の機關に諮つてから何れ御返事すると云ふ事であつたが

**中銀週報** 自大同二年八月四日至大同二年八月十日

| | |
|---|---|
| 發行額 | 一〇九、五五六、三三七、六六 |
| 準備 | 七五、一九九、七五一、一九 |
| 保證 | 三四、三五六、五八六、四七 |
| 錫幣發行額 | 三六、〇六六、四三 |

# 政策は此次に

## 首相に示す積りだ 鈴木總裁は語る

鈴木總裁は左の如く語る

自分は今日の會見では、政策とか國策とかそういふ個々の問題は、この次の會見に讓つて現下の人心不安の一掃を强調して置いた日本を憂へての

『非常』時局を如何にするか朝夜熟慮して居る點は、朝に在ると野に在ると變はりない、自分は國防、外交問題に關し政府に如何なる方針があつたかを尋ねた、自分自身不安の一掃が緊急事であると進言してゐる、目下續行されてゐる五、一五事件の陸海軍の公判に於て各被告は異口同音に統帥權の干犯、不當なる軍縮を絕叫してゐる、國民は之を聞いて我國防に缺陷あるを考へ

『不安』の念にかられてゐる點を述べたが他の個々の政策に就て追つて話し合ふことにして首相に私の力で決定して居る政策を此の次にでも差上げやうと云つたら、首相も是非見せて戴き度いとの事であつた、兩三日中に自分の方から首相の所に參議に出かけるから、其節政友會の政策を首相に示すつもりだ

# 前例に見て 輕信は出來ぬ

## 有吉公使黃郛會見と外務省の意向

〔東京廿三日發國通〕有吉公使と黃郛の會見は各方面の注目を惹き種々臆測が傳へられてゐるが、外務當局は右に關し廿二日夕刻左の如き意向を述べた

日本としては支那の朝野が日支兩國民の立場を諒解して提携することが極東平和を維持する所以であることを

『理解』するに至らんことを切望する、從つて歐外國の勢力を引き入れて日本に對抗する運動を起すとか、又右の如き外國をして排日運動に加擔せしめ日本と該外國間に紛爭を惹起せしめ、或は支那の政治家、軍閥が自己保全の立場より對日政策を案出せんとするが如き企圖に對しては日支兩國の親善上將又東洋和平の維持上徹底的に之れを排擊するものである支那にして誠意を以て此の日本の主張を入れ眞に日本との親善を圖らんとするならば日本としては

『充分』考慮してもよいが、由來支那政治家の言に信を置けないことは從來の事實よりして明白だから黃郛が右の如き意見を述べたとして直ちにこれによつて信ずることは出來ぬ、故に責任ある機關より正式に提議あるを俟つて帝國の態度を考慮するも晩くないと信ずる

# 一望千里 家なき樂土

## 黑龍、松花兩江の沿岸は 日本人居住に最適 民政部事務官の調査

北滿移民問題が盛んに論議されて武裝移民團が北滿に於て僅かに開墾に從事してゐる折柄過般黑龍江省各地を調査歸任せる

『民政』部某事務官の話に依れば、黑龍江、松花江沿岸一帶は地味肥沃農作物は身の丈に餘る高さに繁り一望千里家なき樂土で專門家が今後二十年間は施肥なしに農作に從事出來ると云はれた事が事實であることが如實に證明され、背後には大密林が鬱蒼と茂り前には大河が流れ鯉、鮒等は何の面倒もなく釣る事が出來る程に黑河、同江間の羅北、大平溝附近は日本內地と全々變らず日本人居住には最適地と觀られる、唯

『現在』に於ては匪賊の橫行あり治安の確保を見るに至らないので佳木斯に於ける如く大集團の武裝者しか居住を許されないが治安の確保を見れば砂金、木材、農產物、川魚の產出あり十數名の小團体も悠々自活する事が出來、一度日本人が來り住めば忘れられぬ地となるであらうと

# 在滿朝鮮同胞の重要性 (七)

## 朝鮮總督府事務官 堂本貞一

更に滿洲に入つて參りましても、奧地地方に於きましては生活の安定を得てゐる者と都會或は鐵道沿線に流れて來てゐる者の中でまだ生活の安定を得ないで彷徨ひ步いてゐる者と比較致しますならば、後者が前者に劣つてゐることは爭はれない事實であると存ずるのであります、それらの惡い中の惡い者が色々と官憲方面に御厄介になるし、重なる人々の眼にも觸れるし、それから又一面には都會地に於きましては、精米業、特產物といふ樣な正業によつて成功した者も相當ありますけれども、一面に於ては阿片その他禁制品を取引する、或は風俗上面白くない營業によつて金儲けをするとか、或は詐欺に近いやうな惡ブローカーによつて成功したといふ人も相當あるが爲に滿洲に於きまする朝鮮の人々に對する感情が香ばしくない狀態にあることは、一面から見れば已むを得ないことと存じてをります、斯樣に在滿朝鮮同胞の中には甚だ素質が惡い爲に、各方面に御迷惑をかけてゐる者も少くないといふことは、私共と致しても十分に承知致してをる次第でございます

次の朝鮮の人全般に共通の缺點短所を擧げてみますならば、先づ事大思想に相當根强いものがある事大思想が朝鮮の人にあることは、過去の長い間の歷史の結果によるものと考へられます、狹い半島の一角にちゞこまつて、常に大陸から來る大勢力の間に翻弄せられて、僅かに命脈を保つて來た過去の歷史が、朝鮮同胞の事大思想を馴致したものと考へられるのであります、又政治狀態が惡かつたために勤勉心が乏しくなり依賴心が强くなつてをることは爭はれない事實であると思ひます、先程も申上げたやうに黨派爭ひが非常に多く團結力が乏しいことも明かな事實であり

# 滿電庶務係長 更迭挨拶

滿電新京支店庶務係長加悅宇八氏は此度び大連本社に榮轉し、後任に山元幸雄氏就任、兩氏は二十三日各方面を歷訪挨拶した

# 島一郎氏 鄕里へ

〔チチハル廿三日發國通〕韓雲階省長問題で辭職して退職の已むなきに至つた前黑龍江省總務廳長島一郎氏は新任永井四郎氏の來齊に依り事務引繼ぎをなし終つて二十三日午前十一時三十分チチハル驛發列車にて大連經由鄕里廣島に向つた

# 邦人保護の 重任を負ふて

## 各警察署員赴任す 盛んな送別宴

〔四平街發〕奧地邦人保護の重任を負ふて洮南、鄭家屯、通遼の各警察署及分署に赴く○○名の騎乘憲各署の選拔警官隊は二十四日夕刻迄に四平街に集合一泊の上四平街警察の受命幹官隊と合し二十五日午前十一時二十分四洮鐵路に依りて堂々赴任の途に就くこととなつたので各方面共に此の劃期的なる我が警官隊の行を盛んにする模樣である

當署警官にして奧地邦人保護の爲め二十五日午前十一時二十分發任に就く通遼分署長谷口新五郎氏以下の人々の壯途を祝福、行を盛んにする意味で鳥越署長、青木警部及署內幹部は二十三日正午から公記飯店にこれが重任を命ぜられた署員を招き送別の宴を張つた、尙ほ派遣決定者の人名を擧げると

鄭家屯署へ 石井信言、村井信一、小島勇、竹下辰美、石川易藏、飼鶴丸仁次、渡山喜七、長藤榮太郎、花立照雄、野呂勇吉、以上巡查、韓事通以上巡查補、王延武、裴貴峰以上巡捕

通遼分署へ 分署長谷口新五郎、巡查部長野口泰治、(以下巡查)秋山猶太郎、猪狩實、津田勳、堀內司、福田實、巡查補鄭季爵、巡捕宋厚文、潘正君

滿洲語 速成班研究員募集
一、資格 初學ノ方(男女無制)
一、教材 簡易支那語會話篇(外四院及支那社會特製)
一、時間 自午後七時至九時迄
一、開講日 九月四日(申込ハ三日迄)
一、期間 三ケ月半
一、研究料 七圓(三ケ月半分)
會本人ノ學力ニヨリ他組隨時入社シ得
新京東二條通四三番地階上(滿蒙醫院西方)
滿洲語學研究社

最上モートル電球各種
多量着荷致して居ります
値段は大勉强致します
御下命を……祝町二ノ一
松井電氣商會へ!!
電話三八五一番

寫眞
●出張撮影專門
普通寫眞部ヲ設ケマシタ御用命下サイ御報次第電話(三三二七番)遠近ヲ問ハズ直チニ參上致シマス出張料金ハ頂キマセン
●フィルム現像燒附引伸
特ニ御急ギノ場合ハ一時間以內ニ御屆ケ致シマス
熱河聖戰寫眞帖、熱河風景寫眞、ホロンバイル戰寫眞帖、及蒙古風景寫眞、取揃ヘテ有リマス
●滿洲ヲ知ラントスル人ハ先ヅ日刊時事寫眞通信ヲ
新京富士町六丁目二
新京寫眞通信社
主宰武井天羊
電話二三二七番

最上白米
特等醬油
清酒、木炭
今田商店
電話三九三番

商用図案一般

鳳三堂図案社
日之出町二丁目十四番地

# 日清、日露兩戰役の生殘者苦心座談會
## 首山堡占領の卅一日表忠碑前で
## 長勇會が主催で

日清日露兩戰役に從軍し生殘りの陸海軍勇士をもつて『組織』してゐる長勇會では菱刈新軍司令官の着任を機に總會を兼ね來る三十一日西公園表忠碑前で日清日露兩戰役苦心座談會を催すことゝなつたこの長勇會は事變前から約百二十名の會員をもつて組織され常に長春のために盡して來たもので、一昨年事變勃發しては逸早くその部署につき奮鬪し民心策興、ダンス排擊に專念し來つたものである、今回新軍司令官の着任を期し更に非常時を再認識するため來る三十一日日露戰役の首山堡占領の『吉日』をトし、しかも首山堡攻擊に移つた午後五時西公園表忠碑前に集合兩戰役の苦心談を偲ばうといふのである、

當日は軍司令官、筑紫中將、小磯參謀長、小林海軍少將にも列席を求め更に有意義ならしめんと交渉中である、同會の事務所は吉野町一丁目宮木喜久二氏方で申込みは同氏又は敷島通り長崎平次郎氏方へされたい旨、なほ會費は一圓で『會員』たると未だ入會しない者でも奮つて出席されたいと

# 逆產物品競賣
## 今迄ない多種多樣
## 來る三十日に行ふ

滿洲國政府は現在保管中の逆產物品の第四次競賣を來る三十日奉天で行ふ由で、民政府逆產處理委員會職員は之が準備に忙殺されて居る、今回の競賣物品は數量及點數に於て過去に行はれた前三回の競賣に比を見ざる程の多種多樣に亘り就中紫檀材製什器、金屬及陶製各種器具、佛具、佛像類の多數は頗分珍奇なものが多く物品を見ても如何に舊軍閥が人民の膏血を搾つて不淨の財產を蓄積し豪奢な生活をして居たかの一端を窺ひ知ることが出來る、因に競賣順序は二十八日、二十九日の兩日下見を許し、三十日入札の豫定であるが詳細に關しては十九日以後の政府公報に公告して居る

# 協和會の勸告に
# 歸順の申出で
## 唐聚五の部下王殿陽から
## 僞らぬ所信を告白

反滿抗日軍の一方の旗頭として一年有半に亘り執拗なる抵抗を試み慘虐の限りを盡した唐聚五は我軍の膺懲にあひ、愴惶として北支に逃げ込んだがその麾下にあつた現通化にある匪首分局好、王殿陽、趙明師に對し、協和會通化辦事處より歸順勸告書を發したが

右に對し匪首王殿陽より次の如き興味ある歸順斡旋方を依賴して來た、匪首王殿陽の抱懷してゐる舊軍閥並に滿洲國に對する觀念は在滿の匪賊間で持つてゐる僞らざる觀念で今更ながら舊軍閥の搾取を憤り正義の日本軍を漸次諒解しつゝあるものと見られてゐる

## 舊軍閥を罵り
## 漸次滿洲國へ信賴

### 歸順勸告に返信（譯文）

拜啓時下貴處長を始め諸氏益々御淸穆の段賀し奉り候、小人玆に貴處よりの書面に接し就中歸順勸告の一項を拜讀するに及び實に感激に堪えず、陳者小人儀客歲より逆賊唐聚五の委囑を受け民衆自衛軍なるものを組織し、四方の民衆を糾合して『同胞』中華大國に於ける舊軍閥の專制政治打破に當ること旣に一年有餘となれり、不幸にして全軍失敗に歸するや唐聚五は所餘の金を悉く自宅に送り之に從ひ彼は現在家族と共に自宅に在りて安樂の生活を營みつゝある狀況に在り、然るに自衛軍退却後の部下にして投ずべき家なく其の擧措に迷ふ無賴の徒は山中に潛伏し良民を援害することに依り口の途を講ずるの已むなきに至れり、斯る狀況を目睹せる小人は其の慘憺事言狀すべからざるものあるを覺へつゝも如何にせん之れ以外に別途なきを、惟ふに民國二十年來日本軍の『援助』に依り滿洲に新大國家成立して玆に二ケ年を經るに及び東北の黑、吉、熱、寧四省は均しく滿洲國領となれり而して舊軍閥の所有に係る豐富なる金融機關並に精銳なる武器は、日本軍の援助に依り滿洲國民の救濟に又新國家の後患防止に充てらる、仍て東北三千萬民衆は誰一人として新興滿洲國の成立を歡迎せざるものなし、假令舊軍閥に偉人甚だ多しと雖も此等健全なる國家の成立に反抗し得ざるは勿論なり、小人王殿陽及其の部下は均しく東北三千萬民衆同胞の子弟にして同しく滿洲國境內に『居住』する者なれば同じ幸福なる生活を圖らんとするものなり、豈滿洲國を歡迎せざらんや反滿の意を育するものは逆賊唐聚五派の叛亂を事とせる分子にのみならず、商人百姓に對し未だ嘗て掠奪擾害を加へたる事實なし、時下秋冷の候小人一同の着用しある衣類は襤褸に化し生活難は愈々以て目睫に迫りつゝある現狀にして毎日愁眉を開く能はざりし處、玆に貴處長の歸順勸告に預り我等一同は感激に堪へざるなり、貴處長眞に我等を挽留收容するの厚意あらば幹部に人員を派遣の上歸順手續等の細目に關し指示せられ度斯くせば小人直ちに部下を率ゐて山を下り歸順せん

舊六月二十五日　王殿陽印

# 匪賊志願で
# 幼兒をぬすむ
## 行方不明の眼科醫の長男
## 危く難を免かる

（四平街發）二十日午前十一時頃四平街北大街滿鐵醫院眼科醫喜早圭吾氏長男奎一（三才）は自宅前で遊んで居るうち行方不明となつたので大騷ぎとなり日滿官憲は時を移さず非常警戒網を張つて大搜索を開始し鐵東第二分局では憲兵隊の指示に基き附近自警團員を指揮

『手配』中第二區小橋子自警團員の巡察が同日午後七時頃四平街東北方約三滿里の瓜小屋にて擧動不審の一滿洲人が日本人小供一名を連れ居るので訊問したる處曖昧の點多きを以て直ちに逮捕鐵東第二分局に引致、憲兵隊では直ちに嚴重なる取調べを開始した處一切を自供した、それによると犯人は奉天省法庫縣第三區郭家窩堡生れ目下四平街附屬地龍泉宮寄住の陸有財（二三）と云ふ四平街觀測所建築苦力として雇はれて居るものであつたが、彼は本年八月本籍地を後に職を求めて來四、かねて知合の公園西龍泉宮居住者にして龍洮遼警備軍兵士なりし蕭禹和方に寄食八月十三日から觀測所の建築苦力として『稼業』中、八月十七日四平街北方三滿里の高粱畑中に匪首文武の率ゆる十名の賊團あるを聞き之れに加入すべく、文武に面接入團方を申込み拒絶され强て加入を歎願した處子供を人質として連行せば加盟さすると答へられ、爾後人質拉致の方法を研究しつゝ日を過すうち二十日午前十時過ぎ前記喜早氏の門前にて奎一（三才）君を見付け朝鮮人の子供と自信しつゝ抱き上げ西行して元交通中學跡を經て四洮線二哩の護路分所前から北河を渡渉して東方に逃走、高粱畑中に隱れ頭目文武と協ての謀し合せた通り捜したるも會はれぬので前記の瓜小屋に宿泊すべく番人の老人に自分は鐵嶺から來たもので『鮮人』を妻として居たが二十日以前死亡の爲め困つて居ると欺き夕食の饗應を受け、休んで居る中飼繩を截いたものであつた、此の戰慄すべき犯行の自白によつて身柄は近く梨樹縣長に送致嚴罰に處せらるゝこととなつた

## 下宿屋中家
### 途に科料處分

市內日本橋通六十四下宿屋中家事中島ムメ（二二）は本年七月十一日より八月十日迄滯錢詐欺犯人尼ケ崎六郎夫婦を止宿せしめ警察に對して規定の宿泊屆出の手續を八月十日迄約一ケ月間怠つて居たため營業取締規則違反として二十三日科料十五圓に處せられた

## 讀者から

### 地方事務所衛生係樣へ

市民の健康增進の爲め當局は常に研究され殊に密集地に於ける衛生思想の普及乃至取締に就ての當局の苦心に對して吾々市民は感謝して居ると共に全幅の信賴を捧げねばならない、然るに一部市民の間に於て此程漸く批難の聲が高まりつゝある事實を見逃せない、それは折角市民の爲めに設けられた機關の內芥取りの作業が行き屆かず各家庭で大變な苦心と迷惑を感じて居るのである、元來附屬地では各家庭に芥箱を備付日々生ずる芥み芥箱へ集め置く事を命ぜられそれを衛生係の方で馬車にて一定の個所へ持ち去る事になつている、從つて市民が各個に芥溜へ運搬する方法がない譯である、中央通りに接した處では三日目に一度位いは必ず運搬されて居るが曙町邊になると一ケ月に三、四回取りに來る位いで各家庭では實に困つて居るそれで係の方へ電話をかけても口頭を以て頼んでも一向に要領を得ず惡疫流行の危險期に當り誠に困る許である、各家庭に山積されて居る芥の中にはウジも生じて居れば惡臭も放ち斯ふした狀態が續く時は恐るべき病患の發生となる大体吾等は衛生係りが眞の衛生を解して居るのか疑わざるを得ない斯ふした眞相を調査せられ衛生係が今少し眞面目に自己の職分を全ふされ市民に安心を與へられん事を愛に切に當局にお願ひします（衛生家）

# 烈婦川添しま女
# 逝いて一周年
## あの凄慘な往時を回想して
## 范家屯署で慰靈祭

昨年八月廿三日午後十一時頃范家屯驛に襲擊し來つた匪首小毋交（後處刑）の率ゐる東北民衆救國軍五百の掠奪放火暴行に對し『夫君』と共に銃を執り警察官の妻としてよく適宜の行動に終止し遂に身に五彈を受けて斃れた故川添しま子（三〇）夫人も今は靖國神社に護國の勇士と共に奉祀され天晴れ日本女性の龜鑑として崇敬の的となつてゐるが一年後の二十三日范家屯警察署では當時の署長現在新京署高等主任渡邊警部及黑瀨警部補その他關係者を招待して午後二時より慰靈祭を擧行し凄慘な『往時』を回想すると共に夫人の靈を手篤く慰めることゝなつた、この催に渡邊主任は往時を追憶しながら語る

いやあの時は大變でした、今から思へばよくあれだけ持ち耐へたと思ひます、匪賊が石油をぶつかけ放火した處は十五ケ所に亘り炎々天を焦す暗の中を銃彈は雨の樣に飛んで來るのですしかし連絡がうまく行つたのと各人の『勇敢』な行動で犧牲者も僅少でした、之も川添夫人の貴い殉難の賜物です、女ながらも雄々しく銃を執つて在留民保護のため身の危險を忘れ遂に再び起たなかつた、夫人は警察官の妻として又日本婦女の典型として實に絕讚に値する異聞です、現在只一人の女性として靖國神社に眠つて居られますが、一年を經た今日當時の關係者が集つて遂に故人の靈を慰めやうと云ふのです

# ダンス教師が
# 滿洲に馳落ち
## 人妻と手をとつて

人の夫であり人妻の身でありながら伴れ添ふ妻と夫を振捨てて手に手をとつて滿洲に馳落ちした一組の男女があり全滿各警察署で手配捜査中であるが、右は東京市大森區新井宿町一ノ二三〇〇田中芳治妻知子（二五）同區新木町七番地古屋君枝の夫松四郎（二八）の兩人で知子は稀に見る美人、松四郎も美貌の持主で古屋は最近までダンス教習所を開いて居たが或機會で知子と知合ひ燒ける樣な戀に儘ならぬ身を思ひ惱んだ結果驅落したものである、尙殘された同人等の妻や夫は連名で全滿警察署にその捜査方を願出たが自殺の虞れあり新京警察署でも極力捜查中である

# 國際無線電話
## 各國間の試驗良好
## 明年一月より通話を開始

（東京二十三日發國通）遞信省では目下準備中の國際無線電話會社に依つて明年一月より堂々世界各國と無線電話を開始することとなり、相手局たる北米、英國、滿洲三國を始め國內では臺灣との無線電話のテストを試みすばらしい成績を收めつゝあるが、更に二十二日午後四時から岩槻受信所、檢見川送信所に依つて伯林駐在の寺前氏との間に通話を行ひ之亦非常な好成績を收め益々我無電界の前途に力強い自信を與へた

# 荷物の薩摩守
## 近頃滿鐵線で大流行
## 頭を絞つた當局の緊急對策
## やつと實施の運び

滿鐵線を利用する新手の脫稅輸送が流行的に行はれ、之を取締るべき規定がなく滿鐵鐵道部を惱ましてゐる、旅客の手荷物は一等六十キロ、二等四十キロ、三等三十キロ、の『重量』內で無料運送を行つてゐるが最近乘務員の目を掠め匿し、豫め何等かの秘密連絡をとり、荷物を客車の一隅に持込み匿すると、列車が目的驛に到着するや、知らせを受けた荷受人は客車內から荷物を探してさつさと運搬する巧妙な荷物の薩摩守がつぎくと行はれてゐる、『之に』對し、滿鐵では早急對策を協議中であつたが大体次の如く決定、各鐵道事務所へ指示した

一、不法手荷物に對してはその正當な運賃及之と同額の加重金を支拂はしむる

二、乘務員若しくは驛員が發見の際は協同、關係者、品名、手段等必要事項を調査すること

三、持込荷物が客車にて輸送し能はざる物品又は明に密輸入と認められる時は鐵道事務所長及關係各方面に打電すること

# 故中川參事官の
# 追悼會に祭文
## 鄭國務總理から

二十二日午後四時から室町小學校講堂に於て擧行された中川龍江縣參事官の追悼會に際し鄭國務總理は左の如き祭文を寄せた

黑龍江省龍江縣參事官中川勝君を祭るの文

維れ大同二年八月二十二日靈位を京師に設け謹んで故黑龍江省龍江縣參事官中川勝君の英靈をまつる、惟ふに州縣をおさむるは國本を培ふの基、牧民の官は民族を興す基より民族興らざれば、則ち群生和せず、群生和せざれば則ち政令行はれず、故にその人を得るは誠に至難の業に屬す、我滿洲國は禮敎を以て庶民の福祉を圖り、治國濟民に力を致すこと玆に二年今や州縣に在つては賢吏の率ふるあり二に於ては逸材の撫するを得て州縣の治績愈々宜しきを見る、その心を移風易俗の邊境に盡すその功を薄書錢穀の末に競はず、蓋しその心事誠に言ひ易からざるなり、嗚呼君の龍江縣に赴くやよく縣長を助けてその職事に任じ、深く意を縣治に用ひよく國本を培ひ進んで詩教を明にし敢へて刀悍風險に坐し、民治日に開化に向ふ、然るに天君に藉すに齡を以てせず異境に病魔の犯す所となり、途に客舍に倒れて幽明其境を異にせらる、今興嶺の雲を瞻ひて君の英靈を慰め松江の水を臨んで君の誠魂を撫するに當り哀惜の情轉々切なるものあり、嗚呼哀哉在天の英靈庶くば降りて鑒けよ

滿洲國國務總理　鄭孝胥

# 昌圖縣で
# 邦人一名
## 匪賊に拉致さる

（四平街發）去る十八日午前十一時頃、昌圖縣第六區康泰村黃家窩堡（昌圖縣城西北方十三滿里）に匪首北省海龍の合流團約百名出現、これに對して同縣第二區劉自警團大隊長は部下五十名を率ひ討伐中同日午後二時頃戰死、更らに縣警察徐大隊長の指揮する一隊は砲隊を加へて出動猛擊を加へたが敵は頑強に抵抗持し久戰となり夜を徹して十九日に至るも一進一退の戰況を續け縣警務局長出馬督戰、官兵の兵力漸次增大するに及び賊團は二十日午後六時頃古榆樹部落を窺ひ放火掠奪强姦等あらゆる暴虐の行爲を敢てしたる後北方へ移動に際し邦人柏田一友氏なる者一名を拉致した、目下賊團は同縣第三區保力鎭にあるものゝ如く討伐隊側では全兵力を擧げて一擧に殲滅せんと行動を起したと稱せられて居るが電話線が賊團の爲めに切斷され居るので詳細不明であるが、尙ほ二日間の討伐戰で賊團に對して大なる損害を與へたが官民側にも前記劉大隊長戰死の外警察騎兵吳分隊長及兵一名重傷したと

# 排日胸掛陣列
## 大連の吳服店で

（大連廿三日發國通）大連市監部通り吳服商洪來永こと除友相方の陳列棚に排日文字を刺繡した子供の胸掛を陳列してあるのを發見當局は之れを撤去せしめ販賣を禁止したが右は上海米支合辦の美華公司製品で他にも多數輸入されてゐる疑あり取調中である

## 有川電信課長
### 着任挨拶

新京郵便局電信課長を命ぜられた有川博基氏は二十三日關係箇所を就任挨拶に歷訪した

## 印度の志士
## ナイル氏
### 大連に永住

（大連二十三日發國通）印度獨立運動の鬪士ナイル氏は大連永住を決意し近く家族を纏めて來連することゝなつた、大連移住後は滿洲國民と印度民族の融合提携に努力すると云つてゐる

### 四平街
## 警官異動

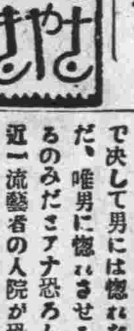
當署では二十二日附で左の諸巡查に對し各頭書の通りの勤務異動を發表した

高等係平田太郎、刑事蟹江繁、桓勾子派出所取締奏藏之助、蛇牛哨派出所田崎忠藏、同岩佐堅四郎、十家堡派出所田邊東志男、泉頭派出所巡捕王天榮

## 新局長挨拶電

新任四平街郵便局長山中數雄氏は二十一日我社支局に對し左の挨拶電報を寄せた

御地郵便局長拜命、宜しく御指導御鞭撻乞ふ



▲ミス東洋のヒトミ二十一日奉天より來京した昔馴染の某氏と昨夜久方振の會合で積る話に花を咲かせて居たが遂には堪り兼ねてイチヤくと他で見る者が恥かしい位だが如何にも滿足氣な微笑を漂へて居た、ホホよかつた子 ▲キヤピタルのナオミさまつて毎日の如く中央通を通つて○○官舍の方面へ……何故のお百度だらう、知つて居るのは御本人ばかり？▲精養軒のトシ子過去のにが苦しい經驗のお蔭で決して男には惚れないさうだ、唯男に惚れさせる一點あるのみだとアナ恐ろしや▲最近一流藝者の入院が恐ろしい程殖へた、新京花街景氣を語るもの

## 天氣と氣溫

けふ天氣　北西の風晴一時曇

昨日の氣溫　最高　二十三度二　最低　十五度八


## 開設廣告

今般滿洲國國都建設局指定地に煉瓦工場開設致し一般需要に可應候間御入用の節は多少に不拘御用命被下度候

事務所　永樂町三丁目廿一ノ三（日本山寺裏）　東省窯業事務所
工場　新京陽家歲子
取次所　安坂新京支店　電話二二四四番

## 新店舖移轉御通知

毎々格別の御引立厚く御禮申上候愈々今般新店舖落成仕左記へ移轉致候間今後共尙一層御引立の程御願申上候

兵器手入材料
各種工業礦油
諸官衙御用
新京入舟町二丁目五番地
田中商會新京支店
電話長三四五八番

例年の通り
## 松茸料理
始めました
（燒、丼、うどん、そば、めし）
割烹　やぶ虎
電三四四五番
出前も致します

## 御挨拶

御宴會のシーズンが參りました遠來の珍客御歡迎月例御會合には簡單に朗に美人のサービスできづと御滿足遊ばします

御宴會別室で二十名樣迄
御一人樣金一圓五十錢より五圓迄
コックは元ヤマトホテルチーフ
他で味はへぬ甘味しい料理

新京富士町三丁目
サロン富士
電話三四五六番

御酒は灘の
生一本白鶴

よい菓子を安心して買へる店

38

# 趣味と家庭

## 貴方の厭ふ ソバカスの取り方
### さて何う致しますか——?

一般に雀斑(ソバカス)が顏に出來ることは、婦人は元より男子も厭ふところであるが、さてどうしたら其の雀斑が平易に取れるか玆に有効な方法がある、先づ冬瓜の種子と桃の花の同一量をとつて粉末にし、蜂蜜にて煉合せたのを、就寢時に顏に塗り附け、翌朝洗ひ落すことを、怠りなく續ければ、次第に取れる、又萎垂(別名ゑみ草)の莖及び根を搗き碎き、その汁を附けるのも効がある、桃の花は春時でないと見當らないから雀斑に惱む人はよく心得て置くがよからう

## 何時も新しい 紺足袋の洗ひ方

□紺足袋を洗ふときは、洗濯水の中へ酢を少し入れて、それに洗ふ足袋を三十分ほどつけておいてから洗ふと紺がはげません、酢の量は、なめて見て一寸酸味を感ずる位でよろしい

□なほ足袋は決して揉み洗ひにしてはいけません、必ずブラシ洗ひにしませんと縫目がほつれたり形がくづれたりしてきちんと穿かれなくなります

□かうして洗つたものを生乾きのうちに取入れ、形を直してアイロンをかけますといつも新しいやうな足袋を穿いてゐられます

## 黛の知識
### どんなものをどうつけるか

□黛には鑛物性、植物性、動物性の三種がありますが、このうち鑛物性のものは毛のためによろしくありません

□鑛物性は主に棒狀になつてゐます、植物性は桐か杉を燒いて粉にするとか、またはキルクを燒いて黛にこしらえたものです、動物性といふのは玉子の黄身または白身を日本紙に延ばしそれを火に焙つてゐると油煙を黛に用ふるのであります

□用ひ方は、棒狀のものであればそれをガーゼとか紙につけ、粉製のものは小形の眉刷毛に少しつけ、それを一旦紙に延して眉刷毛全体に行渡らせいづれも眉の毛並に描いてゆくのであります、このとき地肌にぬらないやうに注意します

□眉の引方は、あまり濃くせずに、はじめ眉の眞中から眉尻へ塗り、眉頭を一番あとで薄くやうにします

## 皇道と王道 尚武と好武

陸軍軍醫監 武谷水城述

七

皇道のことはこれだけに止め、次に王道は勿論支那の産物、力を以て仁を假るを覇と謂ひ、徳を以て仁を行ふを王と謂ふ、一言に申せば覇者が威勢(力)を以て政策と爲すに反し、(我が國鎌倉以來明治維新に至る迄の幕府は覇府なること言ふ迄も無し) 王道は徳義徳化徳を以て根本と爲す、此の徳化を以て政治の基調と爲すの點、即ち王道が我が皇道の一面に合致する所以であろ、只兩者の異なる處は、我が皇道は萬世一系生々相享くるに反し、支那の王道は有徳の人に禪讓する(但し支那歴代の革命主權者、名を禪讓に藉りて弑逆簒奪を擅いまゝにす、彼の二十四史中一二の例外を除けば、皆な同一の慘劇を繰り返して居る、其の間無辜の人命の犠牲に供せられたるもの幾億萬人なるを知らず禪讓の弊や極まれり) 其の間に天地霄壤の差はあるが、去りながら王道必ずしも禪讓とは限らぬ、殷の世六百三十年周の世八百七十年、共に其の初代を除く外は、何れも血統繼承の王道であつた(尤も眞に王道の行はれたのは兩世共に僅かに過ぎぬ、孔子は周の中葉に生れ、當時周政の衰へたるを國初の王道に還へさんとして終生苦勞せられた) 故に王道は我が萬世一系生々相享くに反して、血統であろうとも其れは王道の問ふ處では無い其の目的は徳政に在る(後世の支那及び我が足利時代に行はれた所謂徳政なるものは、一時惡政の託名であつて、全く別種である) 故に王道は、彼の放伐禪讓を除き、單に其の施政の性質上より觀る時は畢竟我が皇道の一路に外ならぬ、之れ吾々皇國日本人として國體の如何に關せず、滿洲立國の新綱是たる王道政治に贊成する所以である

八

次に尚武と好武の相違に就いて一言申します、最近アメリカのジエファソン、デヴキス大佐の新著「日本怖るべし」を始めとして、日清役以來多くの外國人が皇軍の行動を認めて侵略と謂ひ、日本を好武國と言ひ、大和民族を好戰種族と稱して居る、素より我が尚武の本領を知得せぬ謬見、又は一の誣妄たること申す迄も無い、元來彼の所謂好武なるものゝ裏面には、土地侵略領土擴張の大野心の炎が燃えて居て、一朝機を得んか、忽ち爆發し、大火災を起して四隣を延燒する、遠くは歴山大王、ジンギスカン、元寇の本尊たる元の世祖忽必烈、近くはナポレオン、ボナパルトを始めとして、近世歴代のロシア皇帝、今尚ほ存在中なる某國廢帝の如きは、所謂好武の標本である

九

我が皇國の尚武は、此等の好武とは全く其の趣を異にして居る、皇祖神武天皇の天業東征、神功皇后の征韓軍令を始めとして、我が國空前の大國難元寇の役に於いて、北條時宗が後世一部の學者から匪暴斷也との非難を受くる迄二回程も敵國使節の首を刎ね十餘萬の生靈を海の藻屑と化しながら、彼我の創痍尚ほ癒えざる弘安役の翌年には、自ら發願して、大刹圓覺寺を鎌倉に創立し、一千體の佛像を新造し百人の僧侶を請して一大法要を營み、以て怨親平等、一視同仁、齊しく國難に殉したる彼我の戰死者溺死者の冥福を禱り、彼我十五萬の精靈をして九泉の下に泣かしめた今より六十八年前(西紀一千八百六十四年我が元治元年)今日正に國際聯盟の折衝中であるジユネーヴに於いて、始めて十一ケ國(當時の聯盟國の數)赤十字條約の締結せらるゝや、歐洲人は新たに此の世に出現したる博愛同仁の一大救主なるが如く大呼して世界に誇りしが、何ぞ知らん、我が北條時宗は此の萬國赤十字社の精神、及び事業の一端を歐洲人の夢想だもせざりし六百五十年の昔日に於いて發揮したのであります、而かも彼れに在りては、降誕五十年を出ずして、此の神聖なるべき標旗が、動もすれば騙擊欺瞞の惡用物に供せられたりしは、日露戰役を始めとし、其の他に於ても、屢々見る處の事實であろ、其の外太平記に跡を留めて居る楠木正行の敵兵救助、又た豊臣秀吉の鼻塚、徳川家康の矢鏃、島津氏の彼我戰歿者の同瘞の如き、其の外にも類似仁慈の行爲の史上に傳はつて居るものが少からぬ、是れ皆な皇國日本の尚武である

## 連載漫画 三人上戸

タイシヤウ「ヤア、テキヘイマヂカヘ、オシヨセタトナア、三人ノモノ、スグサマヘセムカヒテ、テガラヲタテマイレツ!」

テキ「ヤーく、デアヘ!」
ベソ「ヒヤー、ビツクリシタ!コマツタ ドウシヤウ アアヨイコトガアルゾ」

ベソ「ウワーンく」
テキ「オヤ?」
ベソ「ウワーンく ヘンナヤツダ」
テキ「ナニガカナシイノダ」

ベソ「オマヘガ、ナミダニ、ダマサレテ、クビヲトラレルノガ、キノドクダ」「エ、イツ」
テキ「ヒヤーツ」ドスン

## 海の外から

□新型二重帽　英國のヴアプール製帽會社では獵て、ダブルクラウン、ソフトの製作を考案中であつたが、此の程漸く完全なのが出來上り今秋から輸出されることゝなつた、右は頭部が破損した場合自由自在に取り替へる樣に出來てゐる重寶なもの

□寢て乘れる自轉車　最近米國の自轉車界に珍妙新奇な車体が出現した、即ち上向けに寢てハンドルを握りペタルを踏むと從來の自轉車通りの性能を發揮し疲勞は殆んど出ないと

□運轉手のサインにカード　獨乙交通協會では自轉車の左又は右廻りの際運轉手が手を出してサインしてゐたが、不完全とあつて、向後手頸に赤(左廻)及び白(右廻)色のカードを附けることゝした

□印度の季節風　季節風として有名な印度の「モンソーン」は夏季、西北より吹き降雨涼風を呼んぶ爲め印度人の喜悲計と迄謂はれてゐるが、晩夏から初秋にかけて風向轉換期にある關係上、けふ此の頃の彼國人は、カルカツタ市を貫流するフーフ河上を遠望して盛んに怨嗟の聲を放つてゐる

□燒熱化したサハラ沙漠　將に今夏を過さんとしつつあるサハラ沙漠は、引き續く旱魃の爲め地面は徹底的に乾き切り、向ふ三ケ月間續け樣に雨が降らない以上、地上に濕氣を見出すことは困難であらうと一般から觀測されてゐる從つて名物の隊商の如き彼地特有の白衣風景は斷然影を沒し熱地には薄氣味惡い陽炎のみ漂ふてゐると

△いとし兒(八月號) 優良兒の母へ上村哲彌、田舍の子供と都會の小供野口援太郎、統率性丸山良二、都會の小學校へ來て羽出松雄、兒童時事問題千葉龜雄、漢字及び書寫能力の增進に就いて牧田正臣、身体を丈夫にするたべ方矢野雄、草木染を語る山崎斌其他 一部金二十五錢、發行東京麹町九段二丁目三日本兩親再教育協會

## 鮮魚小賣相場

| | | | |
|---|---|---|---|
| 活鯛 | 九二 | 小鯛 | 七〇 |
| 鯖切 | 八〇 | 鰤切 | 四五 |
| ヒラス | 四〇 | サハラ | 三四 |
| スヽキ | 三〇 | アジ | 三〇 |
| ヒラメ | 二六 | ボラ | 三二 |
| コノシロ | 三四 | メバル | 三二 |
| アコウ | 六五 | サヨリ | 四〇 |
| ハゼ | 二一 | グチ | 二〇 |
| 金頭 | 一二 | フカ | 一三 |
| タコ | 五二 | イセエビ | 六〇 |
| 車エビ | 四一 | アナゴ | 一七 |
| シラオ | 四八 | アワビ | 一〇 |
| ハマグリ | 一六 | シジミ | 一〇 |
| カマボコ | 二六 | 舌 | 二六 |
| アユ | 二〇五 | ムツ | [illegible]五 |

呉服ハ中央通り やまき呉服店へ 電話三八〇五番

[illegible]

食道樂 千鳥 電二〇三八

印刷機械及材料 各種印刷と製本 卸小賣 北原紙店 電話 三二四一 三四〇一

資本金壹千萬圓 株式會社 正隆銀行 本店大連 頭取 安田善四郎

村松梢風著・謎の女傑 川島芳子の全描!!
男裝の麗人
うら若き花も恥らふ麗人が、そも何故の男裝ぞ?亡國の公主、可憐無雙の孤兒芳子が日支事變の裏面に活躍する國際都市上海、魔夜の繪卷。東洋のジヤンヌ・ダルクが胸に秘めたる赤裸々の青春苦、悲哀と勇俠の物語。
四六判上製函入三六〇頁 定價一圓三十錢 送料十四錢
肅親王の遺兒、今は時めく滿洲國定國軍の女總司令、彼女の來朝を機に劇化映畫化されんとする國際モデル小說!!
東京驛前丸ビル 振替東京三四番 中央公論社出版部

白米 石炭 ビール 松茂洋行 電話 二一〇四二番 二五三七番 二五六二番

開業披露 タクシーの御用命は……!! 大タクへ 電話三九四四番 親切本意 實地運轉及受驗用 貸自動車モアリ 新京城內國務院前 大滿自動車公司

廣告の御用は電話三三〇〇番へ

キリンビール キリンスタウト 代理店 海陸物産 和洋酒罐詰 備す雜貨 卸問屋 フ 福田支店 新京日本橋通七二 電話四二九八〇番 本店 安東縣 支店 奉天、新義州

京 自八月二十二日 至八月三十一日 (新京日本橋詰) 新京百貨店 呉服部 電話 三四 一八 六七 一六 番

皆樣御待ちかねの!! 呉服もの! 棚ざらへ 正札の半額品と二割引 大賣出 特に時價暴騰を度外視し! 秋冬物持越品大見切の全部を提供しての大奉仕!!

森永ベルトライン 日本橋通り 岡文庵 電25

# 黑船往來

第百三十二回

（作）寺島柾史
（畫）布施長春

## 人間爭奪（九）

「薩摩が旗擧げをすると、國内の騷ぎも定めし大きいでせうね」

「そこだよ、薩摩が事をおこせばむろん長州、土州、佐賀はこれに加勢する。その他の群小諸藩も左右を決するだらう。しかし、德川方も、いかに衰運に向ふたとは申せ、譜代の大藩が控へてゐる。ことに東北の親藩は、最後まで踏み止まつて、德川のために戰ふだらう」

「でも、もし德川が負るやうな事があつたら……？」

「その時は薩摩の島津が政權を握るだらう。しかし、それよりも恐ろしいことは、背後のイギレスがのさばり出ることぢや。イギレスの眞意はそこにある」

「同じことですわ。德川が勝つても元通り政權を握つても、味方したフランスが默つて手を引きはしますまい」

「ほう……それを訊ねるのか、なるほど、そのとほり、フランスもまたのさばり出るだらうが、それを未然に防ぐために、われらが江戸よりこの蝦夷地に參つて、さんざ皆から憎まれてゐるのさ。憎まれ役のおれだ……そこで……」

さらに何事か續けようとしたとき、とつぜん扉の外へ雜兵の一人がかけつけて來て、あわただしく叫んだ。

「大變事でございます！ロマンさま！大變事でございます。何者か船底に火を放ちました！ロマンさま……」

「うむ？」

が、注進の口上の、なんとその悠長さ……。

典膳はうめいた。うめきながら扉の方まで驅け出し

「は、はやく總勢で始末をしろ！亂入の日本人ごとき三四人に任しあとはみな船底へ赴き消火につとめよ。ピコル少佐どのにかくと傳へたか？」

「は、はい」

「ようし、はやくゆけ！おれも、すぐ參るぞ！」

「は、はい」

注進は、ふたゝびあわてふためいて立去ると、典膳はぐるり向直り

「お愛、いま聞くとほりの有樣。話はあとで結末をつける。おれは船底へ參るぞ」

扉をあけた。

氣のせいか、ペンキのこげるやうな匂ひがかすかに鼻を衝いた。典膳は、扉の外へ出たが、もう一度室内を振かへり、お愛に向ひ

「だが、お愛、おまへは一歩もこの室を出てはならぬぞ。よいか」

「……」

「もし、一歩でも室を出たら、いのちがないのだ」

嚴しくいひのこして、そのまゝ典膳は吸はるゝやうに闇の彼方へ消えていつた。

しばらくは沈默！……

お愛もまた、氣のせいか船底の猛火の匂ひをかんじた。濛々たる黑煙の中に、紅蓮の焔の狂うてゐるさまが、はつきり想像できた。

船は、水よりも火を怖れる――いまやその怖ろしい火が自分の足もとに起こつたのだ。

逃げるなら、いまのうちだ……と、お愛は考へた。黑船を脱けるなら今だ。この機會を逸しては、いつ、あこがれの土を踏むことができやう。甘い草のにほひ土の香り、陸のうへの生活……絶緣されてゐるものが一齊にお愛の情感をそゝつた。


健康の要素の凡てを含有するは牛乳の他にはありません
牛乳の御用は皆様の

健康の素は牛乳
品質第一
三ミハ牛乳
三宅牧場
電話二〇八八番



「新京一の機械工場」
各種機械設置並に設計圖面
發動機・ウオシントポンプ
電氣時計修繕請負
諸機械・マシンツール
營業種目
鐵工
煖房
建築金物請負
自動車修繕
長春鐵工所
新京東三條通六十番地
日本領事館前



ペーチカ
特許 宮崎式
滿鮮 金牌受領 唯一
朝鮮・滿洲・宮崎組
宮崎組新京支店 祝町二丁目 電二二四三



金融預金
親切確實な地場銀行へ
株式會社 新京銀行
三笠町三丁目八番地
電話 二一〇三三番 二九四四番



建築の設計と測量は
何でも親切に急いで致します
合資會社 三共建築事務所
建築技師 佐藤武夫
新京三笠町丸新旅館内
電話 三九三一番
電話開通



全滿酒造界ノ代表
優等清酒 アカシヤ正宗
特價一升（瓶代共）一圓五十錢
關東州酒造組合主催第十五回清酒品評會ニ於テ出品清酒四十點中最高優等賞ノ榮冠ヲ頂キマシタ芳醇アカシヤ正宗品質宜傳ノタメ特賣致シマス
御晩酌ニ御宴會ニ滿洲第一ノ銘酒トシテ皆樣ノ御愛飲御用命ヲ偏ニ御願ヒ致シマス
特約店
米と酒
西村洋行
新京富士町二丁目
電話 二六〇一番
新荷着
醬油ノ罐詰 ヒゲタ醬油 四升五合入
强精飲料 養命酒 エキス 三圓五十錢
廉價奉仕 チリ紙 各種 一締 三十錢より二圓まで



知識眼科醫院
新京三笠町四丁目二六



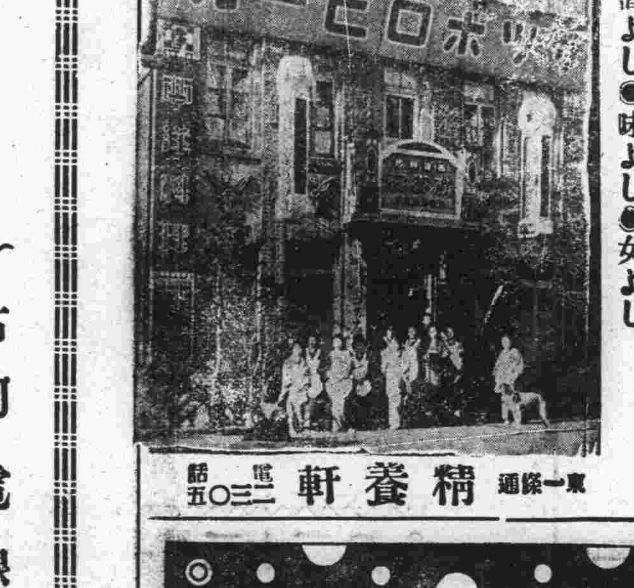
日東紅茶
（市内各食料雜貨店に有り）
ダージリンの精 アッサムの粹 兼備
風味と芳香
眞に世界に誇る可き純國産
三井茶園製



御料理
八千代館
長春吉野町
電話 三〇一九・四六七番



皮膚、泌尿科
外科、性病科
同仁醫院
富士町二一
電話二六〇六番
診療（自午前九時 至午後五時）日曜祭日午前中



●酒よし●味よし●女よし
東一條通 精養軒
電話 二三〇五



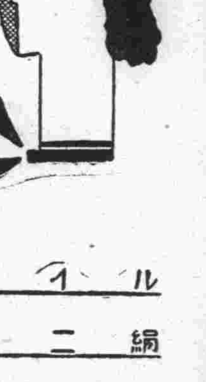
損害豫防機關
取引先信用調査
緣談先身元調査
各種企業調査
人事秘密探偵
經濟事情内報
貸借整理代行
秘密嚴守
料金低廉
十餘年前創業
全國各地聯絡
新京老松町十一
新京興信所
電話三三五〇番



在庫豐富
古河電線
日本パイプ
松下配線器具
岩見照明器具
森式外燈
アサヒ電球
古河蓄電池
屋井乾電池
岡田乾電池
マツダ眞空管
新田ベルト
富士モーター
電氣の店
合資會社 ㊉ 和登洋行
日本橋通七十八番地
電話 三六一番
滿電内外線工事指定商會
滿鐵鐵道事務所指定商會
國務院需用處指定工事店



涼味を趁ふて
新柄と流行型!!
服の店
婦人服
子供服


ボイル
不二絹
ゼウゼット
クレープデシン
十文字屋
電話二七三〇番